

令和6年度の総括

当協会において、長年にわたり管理・運営を行ってきた兵庫県民会館が、耐震診断の結果、昨年9月に耐震性判断基準を満たしていないことが判明し、10月末で利用停止、今年3月末で閉館となりました。これに伴い、これまで県民会館において実施してきた兵庫県生活文化大学を県内の他会場において開催する等の試みを重ねるとともに、本部事務局を今年3月21日に神戸新聞情報文化ビルに移転しました。

芸術文化センターでは、佐渡芸術監督プロデュースオペラ「蝶々夫人」全8公演が完売したほか、昨年末の「ジルヴェスターズスペシャルコンサート」を皮切りに、開館20周年記念事業が順調にスタートし、今年3月には、公演入場者数が開館以来900万人を突破しました。

ピッコロシアターでは、中学生の演劇鑑賞体験を含む多彩なピッコロ劇団公演事業等を実施。障害者への鑑賞サポートや劇団の被災地支援・在留外国人の地域コミュニティ支援等が高く評価され「令和6年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰内閣府特命担当大臣表彰優良賞」を受賞しました。

王子分館の原田の森ギャラリーでは、年間を通して絵画、書、写真などの展覧会に利用され、展示室利用率は90%超と堅調に推移しました。横尾美術館は、入場者数が前年を若干下回ったものの、横尾芸術の魅力を多角的に紹介する3つの展覧会を実施し、約3万人に観覧いただきました。

光熱費や外部委託費の高騰など施設運営を取り巻く環境が厳しい状況においても、いずれの施設とも経費節約等により収支相償を確保することができました。

今後とも、効率的な運営に努めつつ、魅力ある芸術文化事業を提供していきます。

令和6年度 事業報告書

〔芸術文化センターの管理・運営（概要）〕

令和6年度は佐渡芸術監督プロデュースオペラや定期演奏会を中心に公演入場者数が約47万人となり、令和7年3月には累計900万人を突破した。

また、ジルヴェスター・スペシャル・コンサートを皮切りに20周年記念事業も順調にスタート。創造的復興の具体的な姿を発信し続けるため、多彩で特色のあるセンター事業や管弦楽団事業等を展開し、舞台芸術の普及や県民の創造活動を支援した。

1 芸術文化センター事業

（1）佐渡芸術監督プロデュースオペラ 歌劇「蝶々夫人」

令和6年7月12日から7月21日に、計8公演を計画どおり実施した。

アンケートでは、今回初めてオペラを鑑賞した観客が14.4%あり、関連イベントとして、ハイライトコンサートを県内9会場9公演、芸術文化センターで2公演、ワンコイン・プレ・レクチャーを2公演実施した。

（2）芸術文化センター主催事業

主催公演223公演を計画どおり上演し、公演入場者は223,174人（令和5年度：203,801人）と、昨年度を上回った。

（3）特色あるシリーズ企画・舞台芸術の普及

令和4年度に開始した知的・発達障がい児（者）向けの劇場体験プログラムを引き続き実施した。また、舞台芸術の普及促進・定着を図るため、ワンコイン・コンサート等の低料金の公演や、新たに「夜の音楽会」を始めた。

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

定期演奏会（9事業27公演）および特別演奏会や室内楽演奏会を含め計画どおり実施した。「わくわくオーケストラ教室」も40公演開催し、昨年度と同じ学校数（383校）の参加があった。

スーパーキッズ・オーケストラは、定期演奏会やプレミアム芸術デー、ジルヴェスター・コンサートにも出演したほか、東日本大震災復興祈念演奏活動も継続して行った。

3 芸術文化センター広報・普及活動

（1）広報・普及活動

情報誌「ひょうご舞台芸術」や会報誌のほか、各種SNSや動画配信等を活用した広報を展開した。先行予約会員は69,731人（令和5年度：66,403人）に達し、券売率は95.9%（令和5年度：92.2%）と昨年度を上回った。

（2）ひょうごプレミアム芸術デーの実施

令和6年7月27日（土）に施設の無料開放や佐渡芸術監督と古市忠夫氏によるトーク、スーパーキッズオーケストラのミニコンサート等の特別イベントを開催し、約2,700人が来館。芸術文化に触れる機会を提供した。

4 施設の管理運営事業

貸館については、令和6年度は365公演（令和5年度：349公演）と昨年度を上回った。

〔芸術文化センターの管理・運営（評価）〕

1 芸術文化センター事業

独自のプロデュース公演から国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽・ミュージカル・ジャズ、さらに演劇・落語・狂言まで、多彩な事業を上演することで、若い世代から高齢層にまで上質な鑑賞機会を提供した。

- (1) 海外招聘のスタッフ・キャストや将来性のある歌手を集めた合唱団を擁し、美しい楽曲と日本の美を情緒豊かに表現するオペラ「蝶々夫人」を8回にわたり上演するとともに、関連公演である「ハイライトコンサート」等によって兵庫発のオペラプロジェクトを全国・県域に発信した。また、他館との共同制作オペラ事業に主幹事として参画し全国のオペラファン獲得に貢献した。
- (2) 特色あるシリーズ企画やワンコイン・コンサートを継続実施し、幅広い層に身近な劇場で世界の音楽に親しむ機会を提供したほか、新たに「夜の音楽会」を実施し、顧客層の拡大を図った。
- (3) 河内特別参与企画や子ども向けコンサートなどの独自の企画制作・プロデュース公演を継続するとともに、関西出身・在住の俳優を起用した自主制作演劇「神戸の湊、千年の交々」を上演した。また、社会包摂プログラムも実施し、知的・発達障がい児（者）が芸術に触れる機会を拡大した。

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

専属のオーケストラとして、定期演奏会や県内各地のアウトリーチ活動など、「パブリックシアター」の顔にふさわしい活動を展開した。

- (1) 阪神・淡路大震災30年にあたる令和7年1月17日には、県公館での鎮魂演奏を行い、第156回定期演奏会では新作の震災メモリアル委嘱作品を披露するなど復興のシンボルとして設立された県立楽団としてシンボリックな活動を展開した。
- (2) 楽団の特徴であるアカデミー機能では、楽団員を国内外のオーケストラなどに輩出するとともに、OB・OGがトップ・プレイヤーとして共演・指導を担った。
- (3) 定期演奏会は設立以来初めて入場料を値上げしたが、定期会員数は前期並みの4,208人（収容人数の約7割）を維持でき、多くの方々に楽団の魅力を伝えることができた。
- (4) 普及・体験事業では、小学校等アウトリーチで実施が少なかった西播磨地域で重点実施するなど、佐渡芸術監督とともに県内活動も継続して展開した。「わくわくオーケストラ教室」では、アンケートで約95%の生徒が「参加してよかった」という高い評価を得られた。
- (5) 令和6年度兵庫県芸術奨励賞を受賞したスーパーキッズ・オーケストラは、佐渡芸術監督とともに復興祈念演奏活動として宮城県内、岩手県内7会場で「こころのビタミンプロジェクト」公演を実施し、被災地に元気を届けた。

3 芸術文化センター広報・普及活動

会報誌や公演スケジュールの発行等、従来の紙媒体を中心とした広報を継続しつつ、WebやSNS等を積極的に活用した広域的な広報と普及活動を展開した。

無料の先行予約会員に対し、登録時に会報誌送付の要否を確認するなど、会員ニーズに対応したサービス向上に努めた。

チケットのネット販売が進んでいるが、開館以来の電話販売も継続し、通話録音や自動応答による電話受付を取り入れるなどサービス向上も図っている〔券売枚数約26.8万枚、券売率95.9%〕。

県民が舞台芸術に触れる多様な機会を提供するため、公開リハーサル、バックステージツアー等を実施し、舞台芸術への関心を深めるとともに、ファン層の拡大、認知度向上にも繋げた。

4 施設の管理運営事業

省エネ化、バリアフリー化にも対応した安全安心な施設運営を行っており、公演の鑑賞はもとより、貸館に対する県民の高いニーズにも対応できた。

貸館入場者数は150,171人（令和5年度136,715人）で増加。年間ホール実質稼働日数（3ホールいずれかの稼働日数）は342日で、施設利用率（利用日数/開館日数）は大ホール98.4%、中ホール97.4%、小ホール99.3%と高い利用率を維持した。

アートマネジメント講座や芸術文化観光専門職大学の臨地実務実習受入れをはじめ、各種研修会の開催、さらに職員の大学等講師派遣などを通じて、舞台芸術界を支える人材育成（基盤整備）にも取り組んだ。

センターも参画する西北活性化協議会を中心に、毎年、オペラ前夜祭やLALALA ミュージシャン・コンテストを開催し、地域の方々と一体となった音楽溢れる街づくりやにぎわいづくりに寄与した。

〔芸術文化センターの管理・運営（詳細）〕

- ① 多彩な舞台芸術の『創造・発信』
- ② 芸術性豊かなものから親近感に富むものまで、『幅広いニーズ』に応える上演
- ③ 舞台芸術の『普及』・県民の創造活動の支援

1 芸術文化センター事業

（1）佐渡芸術監督プロデュースオペラ・コンサート公演（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督ならではの企画による制作・上演。プロデュースオペラは全国的にも珍しい全8回ロングラン公演を展開。幅広いオペラファンの獲得・定着をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「蝶々夫人」 (新制作19作目) (全3幕／イタリア語上演・日本語字幕付き／新制作) (公財)三菱UFJ信託 芸術文化財団助成	6. 7. 12 ～7. 21 (8公演)	音楽：ジャコモ・プッチーニ 台本：ルイージ・イッリカ、ジュゼッペ・ジャコーザ 指揮：佐渡裕 演出：栗山昌良 再演演出：飯塚励生 装置：石黒紀夫 照明：沢田祐二 衣裳：緒方規矩子 振付・所作：飛鳥左近 合唱指揮：矢澤定明 演出助手：橋詰陽子 舞台設計：荒田良 衣裳コーディネート：林なつ子・小栗菜代子 舞台監督：幸泉浩司 プロデューサー：小栗哲家 出 演：(ダブル・キャスト) 迫田美帆／高野百合絵、林美智子／清水華澄、マリオ・ロハス／笛田博昭、エドワード・パークス／高田智宏、清原邦仁／高橋淳、晴雅彦／町英和、斉木健詞／伊藤貴之、キャロリン・スプルール(両組)、的場正剛／湯浅貴斗 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 合 唱：ひょうごプロデュースオペラ合唱団	15, 802
		〔関連公演〕 3事業13公演 ＊「蝶々夫人」ハイライトコンサート～ええとこどり！ 県内9会場9公演(4/20 赤穂市、4/21 洲本市、4/27 養父市、4/28 福崎町、4/29 西脇市、5/3 三田市、5/5 小野市、5/11 丹波篠山市 5/12 明石市)、芸文センター(4/17、18)で実施(計10会場11公演) ＊ワンコイン・プレ・レクチャー(同日2回) 5/29(講師：中村敬一、ゲスト：晴雅彦) ＊前夜祭 7/11(高松公園) 主催：西北活性化協議会	西宮 (1, 593) 県内ツアー (4, 045) レクチャー (1, 588)

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ジルヴェスター・ スペシャル・ コンサート 2024	6. 12. 29 ～31 (3公演)	指揮：佐渡裕 ピアノ：角野隼斗 バレエ：中村祥子 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 スーパーキッズ・オーケストラ	5, 920
合 計	2 事業	1 1 公演 (関連公演：県内 1 3 公演)	21, 722 県内 (7, 226)

※芸術文化センター管弦楽団演奏会は別記

(2) 他館との共同制作オペラ事業 (KOBELCO 大ホール)

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
全国共同制作オ ペラ 2024 歌劇「ラ・ボエー ム」(全4幕／イ タリア語上演・日 本語 英語字幕付 き／新制作)	6. 10. 12 (1公演)	音楽：ジャコモ・プッチーニ 台本：ジュゼッペ・ジャコーザ、ルイーダ・イッ リカ 指揮：井上道義 演出：森山開次 出演：中川郁文、工藤和真、スタニスラフ・ヴォ ロビョフ、イローナ・レヴォルスカヤ、池 内響、ヴィタリ・ユシュマノフ、晴雅彦、 仲田尋一、谷口耕平、スタニスラフ・ヴォ ロビョフ ほか 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 合唱：ひょうごプロデュースオペラ合唱団ほか (東京芸術劇場・名取市文化会館・ロームシアター 京都・熊本県立劇場・金沢歌劇座・ミューザ川崎シ ンフォニーホールとの共同制作)	1, 975
合 計	1 事業	1 公演	1, 975

(3) 他館との連携による自主制作オペラ事業 (阪急中ホール)

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
開館 20 周年記念 バロック・オペ ラ・エボリュー ション 2025 濱 田芳通&アント ネッロの「オル フェオ」プロロ ーグと全5幕 (新制作／イタ リア語上演・日 本語字幕)	7. 2. 15 ～16 (2公演)	音楽：クラウディオ・モンテヴェルディ 台本：アレッサンドロ・ストリッジョ 指揮：濱田芳通 演出：中村敬一 出演・管弦楽：アントネッロ (アントネッロ・神奈川県立音楽堂との共同制作) 〔関連公演〕 *ワンコイン・プレ・レクチャー (2 公演) 10/30 (講師：濱田芳通、中村敬一)	1, 340 レクチャー (1, 571)
合 計	2 事業	4 公演	1, 340 (1, 571)

(4) 独自の自主企画・プロデュースによる公演／兵庫県ゆかりの古典芸能（阪急中ホール）
 芸文センター独自に企画・制作し上演する良質で多彩な演目により新たなファンも発掘した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
自主制作公演	神戸の湊、千年の交々	6. 12. 7 (1公演)	作・演出：土田英生 出演：南野陽子、大谷亮介 ほか	768
(河内特別 古典芸能 参与企画)	文楽 in Hyogo 十一代目豊竹若太夫 襲名披露公演 『平家女護島 鬼界が島の段』	6. 6. 29 (1公演)	出演：豊竹若太夫、鶴澤清介、 吉田和生、児玉竜一、 河内厚郎 ほか	728
	開館 20 周年記念 劇場へ行こう～躍動する 古典芸能の世界～ (神戸女学院小ホール)	7. 2. 1 (1公演)	出演：桂吉坊、豊竹若太夫、山本章弘、 辰馬朱満子、上田拓司、桂福丸、 川村旭芳、旭堂小南陵、 河内厚郎 ほか	323
子ども向け公演	春爛漫 茂山狂言会 みんなで楽しく狂言会	6. 4. 20 (1公演)	出演：茂山千五郎 ほか	697
	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日 スペシャル (KOBELCO 大ホール)	6. 5. 5 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	1,003
	森山開次「新版・NINJA」	6. 7. 6 (1公演)	演出・振付・アートディレクション： 森山開次 出演：森山開次 ほか	765
	中川賢一のピアノ・パーク！ (神戸女学院小ホール)	6. 8. 3 (2公演) ※内1公演は一般向け	ピアノ：中川賢一 技術者：荒木欣一	508
	中川英二郎ディキシー・ワンダーランド (神戸女学院小ホール)	6. 12. 7 (2公演) ※内1公演は一般向け	トロンボーン：中川英二郎 トランペット：中川喜弘 バンジョー：青木研 ほか ピアノ：小林創 ほか	817
社会包摂 プログラム	劇場って楽しい!! 2025 in 兵庫県立芸術文化センター (KOBELCO 大ホール)	7. 3. 1 (1公演)	出演：ワーヘリ ＜外園祥一郎（ユーフォニアム）、 次田心平（チューバ）、 松本望（ピアノ）＞ 企画・コーディネート： 国際障害者交流センター（ビッグ・アイ） 制作：兵庫県立芸術文化センター	434
合 計		9 事業	11 公演	6,043

(5) 幅広いニーズに応える公演（自主企画制作・招聘・提携・共催事業等）

① 国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽公演等

音楽マネジメント事務所等との連携により、世界水準のオーケストラ、オペラ、バレエ公演をはじめ、様々な国の優れた舞台芸術を上演し、観客の期待に応えるとともに、大規模舞台芸術専門劇場としての存在感をアピールした。

	演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の オーケ ストラ	山田和樹指揮 モン テカルロ・フィルハ ーモニー管弦楽団 (KOBELCO 大ホール) [ABCテレビ共催]	6. 5. 25 (1公演)	指揮：山田和樹 ピアノ：藤田真央 管弦楽：モンテカルロ・フィルハーモニー 弦楽団	1,961
	ヤニック・ネゼ＝セ ガン指揮 MET オーケ ストラ (KOBELCO 大ホール) [ジパング共催]	6. 6. 22 23 (2公演)	指揮：ヤニック・ネゼ＝セガン 22 日メゾソプラノ：エリーナ・ガランチャ バスバリトン：クリスチャン・ヴァン・ ホーン 23 日ソプラノ：リセット・オロペサ	2,753
	サイモン・ラトル指 揮 バイエルン放送 交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	6. 11. 23 (1公演)	指揮：サイモン・ラトル 管弦楽：バイエルン放送交響楽団	1,987
	パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィ ルハーモニー管弦楽団 (KOBELCO 大ホール)	6. 12. 14 (1公演)	指揮：パーヴォ・ヤルヴィ ヴァイオリン：マリア・ドゥエニャス 管弦楽：ドイツ・カンマーフィルハーモニー管 弦楽団	1,974
世界の バレエ	モーリス・ベジャール・バレエ団「バレ エ・フォー・ライ フ」(KOBELCO 大ホール)	6. 10. 2 (1公演)	出演：モーリス・ベジャール・バレエ団	1,782
	スペイン国立バレエ団 (KOBELCO 大ホール)	6. 11. 29 (1公演)	出演：スペイン国立バレエ団	1,776
世界の 合唱	ウィーン少年合唱団 (KOBELCO 大ホール) [ABCテレビ共催]	6. 6. 2 (1公演)	出演：ウィーン少年合唱団	1,687
世界の 巨匠	グザヴィエ・ドゥ・ メストレ&森麻季デ ュオ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	6. 6. 1 (1公演)	ハープ：グザヴィエ・ドゥ・メストレ ソプラノ：森麻季	1,991
	アンサンブル・ウィー ン＝ベルリン (KOBELCO 大ホール)	6. 10. 6 (1公演)	フルート：カール＝ハインツ・シュッツ ホルン：シュテファン・ドール ほか	1,571
	シュタイアー デュオの極み (神戸女学院小ホール)	6. 10. 27 (1公演)	フォルテピアノ：アンドレアス・シュタ イアー ヴァイオリン：ダニエル・ゼペック	414

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の巨匠	ジャン＝ギアン・ケラス&アレクサンドル・タロー バッハの夜 (神戸女学院小ホール)	6. 11. 28 (1公演)	チェロ：ジャン＝ギアン・ケラス ピアノ：アレクサンドル・タロー	416
	樫本大進(ヴァイオリン) & ラファウ・ブレハッチ (ピアノ) (KOBELCO 大ホール)	6. 12. 21 (1公演)	ヴァイオリン：樫本大進 ピアノ：ラファウ・ブレハッチ	1, 989
兵庫県出身、 世界で活躍する音楽家たち	濱田あや チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	6. 9. 23 (1公演)	チェンバロ：濱田あや (NY 在住、芦屋市出身)	416
	河村尚子 デビュー20 周年記念 (KOBELCO 大ホール)	6. 9. 28 (1公演)	ピアノ：河村尚子 (ドイツ在住、西宮市出身)	1, 604
	小曽根真 ブラジリアン・ジャズ・ナイト (KOBELCO 大ホール)	6. 12. 12 (1公演)	ピアノ：小曽根真 (NY 在住、神戸市出身) ほか	1, 448
	三浦謙司&アレクサンダー・ガジェヴ (ピアノデュオ) (KOBELCO 大ホール)	7. 3. 22 (1公演)	ピアノ：三浦謙司 (ドイツ在住、神戸市出身) アレクサンダー・ガジェヴ	1, 846
日本を代表する音楽家たち	尾高忠明指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団 (KOBELCO 大ホール) [大阪フィルハーモニー協会共催]	6. 4. 27 (1公演)	指 揮：尾高忠明 管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団	1, 927
	仲道郁代 ピアノ・リサイタル「夢は何処へ」 (KOBELCO 大ホール)	6. 5. 19 (1公演)	ピアノ：仲道郁代	1, 534
	御喜美江&大田智美 アコーディオン・デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	6. 9. 8 (1公演)	アコーディオン：御喜美江、大田智美	408
	小菅優 (ピアノ) ソナタ・シリーズ 第3回「愛・変容」 第4回「神秘・魅惑」 (神戸女学院小ホール)	第3回 6. 10. 5 (1公演) 第4回 7. 3. 23 (1公演)	ピアノ：小菅優	824
	千住真理子 イザイ無伴奏ソナタ全曲 (完全版) 演奏会 (神戸女学院小ホール)	6. 12. 22 (1公演)	ヴァイオリン：千住真理子	415
	宮川彬良&アンサンブル・ベガ ニューイヤークンサート2025 (神戸女学院小ホール)	7. 1. 8 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	416

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
日本を代表する音楽家たち	村治佳織&村治奏一 ギターデュオ ロマンティック・バレンタイン (KOBELCO 大ホール)	7. 2. 11 (1公演)	ギター：村治佳織、村治奏一	1,988
	沖澤のどか指揮 京都市交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	7. 3. 16 (1公演)	指揮：沖澤のどか ヴァイオリン：金川真弓 フルート：クレア・チェイス 管弦楽：京都市交響楽団	1,988
こども・ファミリー向け公演	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル (KOBELCO 大ホール) *再掲	6. 5. 5 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	1,003
	中川賢一のピアノ・パーク！ (神戸女学院小ホール) *再掲	6. 8. 3 (2公演) ※内1公演は一般向け	ピアノ：中川賢一 ほか 技術者：荒木欣一	508
	中川英二郎ディキシー・ワンダーランド (神戸女学院小ホール) *再掲	6. 12. 7 (2公演) ※内1公演は一般向け	トロンボーン：中川英二郎 トランペット：中川喜弘 バンジョー：青木研 ほか	817
	東京バレエ団「くるみ割り人形」全2幕 (KOBELCO 大ホール) [日本バレエ団連盟、NBS共催]	6. 12. 25 (1公演)	出演：東京バレエ団 演奏：大阪フィルハーモニー交響楽団	1,913
その他クラシック・コンサート、リサイタル等	戸田弥生（ヴァイオリン）&エル＝バシヤ（ピアノ）「クロイツェル・ソナタ」 (神戸女学院小ホール)	6. 4. 6 (1公演)	ヴァイオリン：戸田弥生 ピアノ：エル＝バシヤ	396
	“TRES” 沖仁×大萩康司×小沼ようすけ（ギター） (神戸女学院小ホール)	6. 4. 20 (1公演)	ギター：“TRES” 沖仁、大萩康司、小沼ようすけ	415
	CDデビュー20周年記念 岡本知高 Concerto del Sopranista 2023-2024 [民音共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 5. 16 (1公演)	ソプラニスタ：岡本知高 ほか	1,498
	吉井瑞穂&鈴木大介 (神戸女学院小ホール)	6. 6. 8 (1公演)	オーボエ：吉井瑞穂 ギター：鈴木大介	416
	トリオ・ヴァンダラー (神戸女学院小ホール)	6. 6. 29 (1公演)	ピアノ三重奏：トリオ・ヴァンダラー	416

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
その他クラシック・コンサート、リサイタル等	ベルチャ弦楽四重奏団 (神戸女学院小ホール)	6. 6. 30 (1 公演)	弦楽四重奏：ベルチャ弦楽四重奏団	416
	のためカンタービレの 音楽会 [関西テレビ放送共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 8. 10 ～11 (2公演)	企画・指揮・お話：茂木大輔 ヴァイオリン：渡辺紗蘭 (10 日のみ) オーボエ：吉村結実 (11 日のみ) ピアノ：石井琢磨 (11 日のみ) 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	3, 674
	マルシン・ディラ ギター・リサイタル (神戸女学院小ホール)	6. 9. 6 (1公演)	ギター：マルシン・ディラ	414
	アリーナ・イブラギモヴァ & セドリック・ティベル ギアン至極のデュオ (神戸女学院小ホール)	6. 11. 16 (1公演)	ヴァイオリン：アリーナ・イブラギモヴァ ピアノ：セドリック・ティベルギアン	415
	南の島の歌姫たち 古謝美佐子・玉城千春・ 城南海・石垣優 (KOBELCO 大ホール)	6. 12. 17 (1公演)	出演：古謝美佐子、玉城千春、城南海、 石垣優	1, 347
	ウィーンのニューイヤ ー・コンサート～美しく 青きドナウ～ (KOBELCO 大ホール)	7. 1. 11 (1 公演)	管弦楽：ウィーン・シュトラウス・フェステ イヴァル・オーケストラ	1, 937
	生オケ×シネマ チャッ プリン「モダン・タイム ス」(KOBELCO 大ホール)	7. 2. 1 (1 公演)	指揮：竹本泰蔵 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	1, 495
	ベルリンの仲間たち 金川真弓・佐藤晴真・ 久未航 (神戸女学院小ホール)	7. 2. 2 (1 公演)	ヴァイオリン：金川真弓 チェロ：佐藤晴真 ピアノ：久未航	416
	ケヴィン・チェン ピアノ・リサイタル (神戸女学院小ホール) [ABC テレビ 共催]	7. 2. 15 (1公演)	ピアノ：ケヴィン・チェン	400
	及川浩治 (ピアノ) (神戸女学院小ホール)	7. 3. 2 (1公演)	ピアノ：及川浩治	415
	テレマン室内オーケス トラ (神戸女学院小ホール)	7. 3. 6 (1公演)	管弦楽：テレマン室内オーケストラ	415
	三浦一馬 キンテート ～情熱のタンゴ・オー ル・ピアソラ (KOBELCO 大ホール) [イブ ラス、Moon 共催]	7. 3. 27 (1公演)	出演：三浦一馬、石田泰尚、高橋洋太 大坪純平、山田武彦	2067
合 計 4 5 事業 5 0 公演				55, 908

※共催事業：①芸文センターのコンセプトに合致、ラインナップとバランス・整合・補強するもので、②共催者からの提案・事業誘致（営業）によって選定し、③広報券売協力に加え、収支リスク負担・施設設備使用料負担について条件協議を行う事業

② 国内外演劇・ミュージカル・古典芸能公演等（阪急中ホール）

劇場・劇団とのネットワークにより、ストレートプレイ、一人芝居などの演劇をはじめ、ミュージカル、ダンス、狂言、落語など、幅広い層が楽しめる良質で多彩な演目を提供するとともに、シアターコンサート等、芸術文化センターならではの企画を展開した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等 (良質な作品制作実績のある公共劇場との連携)	メディア/イアソン *世田谷パブリックシアターとの連携	6. 4. 4 ～6 (4公演)	演出：森新太郎 出演：井上芳雄、南沢奈央、三浦宏規、 水野貴以、加茂智里	2, 525
	「La Mère 母」 「Le Fils 息子」 *東京芸術劇場との連携	6. 5. 10 ～12 (4公演)	演出：ラディスラス・ショラー 出演：若村麻由美、岡本圭人、 岡本健一 ほか	2, 291
	Medicine メディシン *世田谷パブリックシアターとの連携	6. 6. 14 ～16 (4公演)	演出：白井晃 出演：田中圭、奈緒、富山えり子 荒井康太	3, 138
	森山開次「新版・NINJA」 *再掲 *新国立劇場との連携	6. 7. 6 (1公演)	演出・振付・アートディレクション： 森山開次 出演：森山開次 ほか	765
	木ノ下歌舞伎 「三人吉三郎初買」 *東京芸術劇場との連携	6. 10. 19 ～20 (2公演)	監修・補綴：木ノ下裕一 演出：杉原邦生[KUNIO] 出演：田中俊介、須賀健太、 坂口涼太郎、ほか	1, 513
	セツアンの善人 *世田谷パブリックシアターとの連携	6. 11. 9 ～10 (2公演)	上演台本・演出：白井晃 出演：葵わかな、木村達成、 渡部豪太、七瀬なつみ ほか	1, 168
	ロボット *世田谷パブリックシアターとの連携	6. 12. 14 ～15 (2公演)	潤色・演出：ノゾエ征爾 出演：水田航生、朝夏まなと、 菅原永二、加治将樹 ほか	1, 051
	KAAT×新ロイヤル大衆舎 花と龍 *KAAT 神奈川芸術劇場との連携	7. 3. 8 ～9 (2公演)	演出：長塚圭史 出演：福田転球、安藤玉恵 山内圭哉、長塚圭史、 大堀こういち ほか	1, 257
演劇・ミュージカル等 (幅広いファンにアピールする公演、エンターテインメント性の高い公演)	「GOOD」ー善き人ー	6. 4. 27 ～28 (3公演)	演出：長塚圭史 出演：佐藤隆太、萩原聖人 ほか	1, 330
	加藤健一事務所 「二人の主人を一度に持つと」	6. 5. 25 (1公演)	演出：鵜山仁 出演：加藤健一、清水明彦 ほか	783
	ナイロン 100℃ 49 th SESSION 「江戸時代の思い出」	6. 8. 3 ～4 (3公演)	作・演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出演：三宅弘城、池田成志、坂井真 紀、奥菜恵、山西淳 ほか	2, 112
	リーディングドラマ 「終わった人」	6. 7. 15 (1公演)	台本・演出：笹部博司 出演：中井貴一、キムラ緑子	762
	オーランド [関西テレビ放送共催]	6. 8. 8 ～11 (5公演)	原作：ヴァージニア・ウルフ 演出：栗山民也 出演：宮沢りえ ほか	3, 784
	白石加代子「百物語」 アンコール公演第5弾	6. 11. 2 (1公演)	構成・演出：鴨下信一 出演：白石加代子	788

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等 (幅広いファンにアピール する公演、エンターテインメント性の高い公演)	こまつ座 「芭蕉通夜舟」	6. 11. 16 (1公演)	演出：鶴山仁 出演：内野聖陽、小石川桃子 ほか	784
	ちからわざ第13回公演 そのいのち [関西テレビ放送共催]	6. 11. 22 ～24 (4公演)	脚本：佐藤二郎 演出：堤泰之 出演：宮沢りえ、佐藤二郎 ほか	3,077
	血の婚礼	6. 12. 28 ～29 (2公演)	演出：栗山民也 出演：中山優馬、宮崎秋人、 伊藤蒼、岡本玲、谷田歩、 秋山菜津子ほか	952
	二兎社公演48 「こんばんは、父さん」	7. 1. 18 (1公演)	作・演出：永井愛 出演：風間杜夫、萩原聖人、 堅山隼人	732
	ハイバイ「て」	7. 2. 1～2 (2公演)	作・演出：岩井秀人 出演：大倉孝二、小松和重 ほか	1,412
	朗読劇「忠臣蔵」	7. 3. 28 ～30 (4公演)	上演脚本・演出：萩田浩一 出演：杜けあき、紫とも、 香寿たつき、渚あき、 成瀬こうき、彩吹真央 ほか	2,561
ミ ュ ー ジ カ ル	ミュージカル「ジョジョの奇妙な冒険 ファントムブラッド」(東宝) [梅田芸術劇場共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 4. 9 ～14 (8公演)	演出・振付：長谷川寧 出演：松下優也／有澤樟太郎(ダブルキャスト) ほか	15,298
	ミュージカル 「黒執事」 ～寄宿学校の秘密 2024～ [梅田芸術劇場共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 9. 7 ～8 (3公演)	演出：松崎史也 出演：立石俊樹、小西詠斗 ほか	5,381
	ミュージカル 「ファンレター」 [梅田芸術劇場共催]	6. 10. 4 ～6 (4公演)	演出：栗山民也 出演：海宝直人、木下晴香、 木内健人、浦井健治 ほか	3,119
	ブロードウェイミュージカル「NEWSIES」 [梅田芸術劇場共催] (KOBELCO 大ホール)	6. 11. 3 ～4 (3公演)	演出/日本語訳/訳詞： 小池修一郎 出演：岩崎大昇、 星風まどか ほか	5,506
	ミュージカル 「next to normal」(東宝)	7. 1. 11 ～13 (4公演)	演出：上田一豪 出演：望海風斗、甲斐翔真、渡辺大輔、中河内雅貴 ほか	3,106
伝 統 芸 能	春爛漫 茂山狂言会 お豆腐狂言会	6. 4. 20 (1公演)	出演：茂山千五郎、茂山七五三、 茂山あきら ほか	650
	Cutting Edge KYOGEN 真夏の狂言大作戦 2024	6. 8. 31 (2公演)	出演：茂山千五郎、茂山宗彦、 茂山茂、茂山逸平、 茂山千之丞 ほか	1,092

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
伝統 芸能	野村万作・萬斎狂言公演 ～狂言三代～	6. 11. 27 ～28 (2公演)	出演：野村万作、野村萬斎 野村裕基 ほか	1, 248
	淡路人形浄瑠璃特別公演	6. 11. 30 (1公演)	出演：淡路人形座	475
落 語 会	月亭方正独演会	6. 4. 21 (1公演)	出演：月亭方正、桂南光、 笑福亭笑利	796
	柳家喬太郎独演会	6. 5. 18 (2公演)	出演：柳家喬太郎、柳家吉縁 ダーク広和	1, 421
	笑福亭松喬独演会	6. 6. 22 (1公演)	出演：笑福亭松喬、 三遊亭好楽、笑福亭喬龍	775
	桂吉弥独演会	6. 7. 28 (1公演)	出演：桂吉弥、桂さん吉 桂弥太郎	795
	桂二葉独演会	6. 9. 1 (1公演)	出演：桂二葉、桂三実、 桂九寿玉	800
	秋の特選落語競演会 2024	6. 9. 21 (2公演)	出演：月亭八方、桂南光、 瀧川鯉昇、桂米團治 ほか	1, 569
	桂文珍 兵庫大独演会 ～ネタのオートクチュール～	6. 10. 12 ～13 (2公演)	出演：桂文珍	1, 598
	笑福亭鶴瓶落語会	7. 1. 25 ～26 (2公演)	出演：笑福亭鶴瓶 三遊亭王楽 (25 日) 立川小春志 (26 日)	1, 587
	桂吉坊 春風亭一之輔 二人会	7. 3. 11 (1公演)	出演：桂吉坊 春風亭一之輔	792
講 談	神田伯山独演会	7. 3. 20 (1公演)	出演：神田伯山	790
舞 踊 ・ ダ ン ス	コンドルズ 兵庫スペシャル公演 2024	6. 7. 20 (1公演)	構成・演出・振付：近藤良平 出演：コンドルズ	665
合 計		4 0 事業	9 2 公演	80, 248

③ 舞台の楽しみを広げる音楽オリジナル『シリーズ企画』

世界一流の室内楽団をはじめ、地元出身で幅広い活躍を続ける音楽家や、世界の音楽・ダンスを集めた「世界音楽図鑑」、「古楽の愉しみ」によるアーリーミュージック、ジャズなどシリーズ企画により、芸術文化センターならではの良質で親しみやすい幅広いジャンルの公演で音楽系ファンの裾野を広げた。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
図 鑑 世界 音楽	新・純邦楽ユニット WASABI～ワサビ～ (阪急中ホール)	6. 9. 7 (1公演)	津軽三味線：吉田良一郎 尺八：元永拓 箏・十七絃：市川慎 太鼓・鳴り物：美鵬直三朗	778

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界音楽図鑑	ケルティック・コーラ スアヌーナ (KOBELCO 大ホール)	6. 11. 22 (1公演)	出演：アヌーナ	1,257
	スウェーデン・コーラ ス クラヤ (神戸女学院小ホール)	6. 12. 15 (1公演)	出演：クラヤ (スウェーデン)	407
古 楽 の 愉 し み	平崎真弓&ロレンツ ォ・ギエルミ (神戸女学院小ホール)	6. 5. 26 (1公演)	出演：平崎真弓 (バロック・ヴァイオリ ン) ロレンツォ・ギエルミ (チェ ンバロ)	417
	濱田あや (チェンバロ) (神戸女学院小ホール) *再掲	6. 9. 23 (1公演)	出演：濱田あや (チェンバロ)	416
	・シュテファン・テミ ング&マルグレート・ ケールデュオ・リサイ タル ・こどものためのリコ ーダー・コンサート (神戸女学院小ホール)	6. 10. 9 (2公演)	出演：シュテファン・テミング (リコー ダー) マルグレート・ケール (ハ ープ)	497
	シュタイアー デュオ の極み (神戸女学院小ホール) *再掲	6. 10. 27 (1公演)	出演：アンドレアス・シュタイアー (フォ ルテピアノ)、ダニエル・ゼベック (ヴァ イオリン)	414
	ワンコイン・プレ・レ クチャー いま聴きたい 感じた いバロック・オペラ 「オルフェオ」の魅力 (阪急中ホール) *再掲	6. 10. 30 (2 公演)	講師：濱田芳通、中村敬一	1,571
	ジェズアルド・シックス (神戸女学院小ホール)	6. 11. 30 (1公演)	出演：ジェズアルド・シックス (ア・カペラ男声コーラス)	415
	ジュスタン・テイラ ー (神戸女学院小ホール)	7. 1. 13 (1公演)	出演：ジュスタン・テイラー (チェンバロ)	416
	バロック・オペラ・エ ボリューション 2025 濱田芳通&アントネッ ロの「オルフェオ」(阪 急中ホール) *再掲	7. 2. 15 ~16 (2公演)	音楽：クラウドディオ・モンテヴェルディ 台本：アレッサンドロ・ストリッジョ 指揮：濱田芳通 演出：中村敬一 出演・管弦楽：アントネッロ	1,340
フ リ ス マ ス ・ ジ ャ ズ ・ バ ル	川口成彦 (フォルテピアノ) (神戸女学院小ホール)	7. 3. 15 (1公演)	出演：川口成彦 (フォルテピアノ)	415
	中川英二郎ディキシ ー・ワンダーランド (神戸女学院小ホール) *再掲	6. 12. 7 (2公演)	トロンボーン：中川英二郎 トランペット：中川喜弘 バンジョー：青木研 ピアノ：小林創	817
	小曾根真 (ピアノ) (KOBELCO 大ホール)*再掲	6. 12. 12 (1公演)	出演：小曾根真 (ピアノ) ほか	1,448

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
クリスマス・ジャズ・フェスティバル	黒田卓也バンド ソウルフル・ナイト (阪急中ホール)	6. 12. 17 (1公演)	出演：黒田卓也（トランペット）ほか	565
	北村英治カルテット ハッピー・ゴールデン・スウィング！ (神戸女学院小ホール)	6. 12. 18 (1公演)	出演：北村英治（クラリネット）ほか	409
	アロージャズオーケ ストラ&東京キュー バンボーイズ ジャズ VS ラテン (KOBELCO 大ホ ール)	6. 12. 20 (1公演)	出演：アロージャズオーケストラ 見砂和照と東京キューバンボーイズ	2, 102
ステップ コンサート	阪田知樹 ラ・カンパネラ Project (KOBELCO 大ホール)	6. 10. 26 (1公演)	ピアノ：阪田知樹 ナビゲーター：浦久俊彦	1, 971
夜の 音楽会	夜の音楽会 ～今夜はショパン～ 津田裕也 ピアノ・リ サイタル (KOBELCO 大ホール)	6. 4. 26 (1公演)	ピアノ：津田裕也	1, 566
合 計 19事業 23公演				17, 221

（６）舞台芸術の普及・県民の創造活動支援

① プロムナード・コンサート、ワンコイン・コンサート等

（ア）プロムナード・コンサート（KOBELCO 大ホール）

人気・実力を兼ね備えた国内演奏家や国外アーティストを招き、親しみやすいプログラムによる低額入場料（2,000 円程度）公演を開催し、広範囲な集客（裾野の拡大）をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
グザヴィエ・ドゥ・メス トレ&森麻季デュオ・リ サイタル (KOBELCO 大ホール) *再掲	6. 6. 1 (1公演)	出演：グザヴィエ・ドゥ・メストレ（ハ ープ）、森麻季（ソプラノ）	1, 991
ザ・レヴ・サクソフォ ン・クワルテット	6. 9. 29 (1公演)	出演：上野耕平、宮越悠貴、都築惇、 田中奏一朗	1, 754
郷古廉&ホセ・ガヤルド デュオ・リサイタル	6. 11. 24 (1公演)	出演：郷古廉（ヴァイオリン） ホセ・ガヤルド（ピアノ）	1, 605
ネマニャ・ラドウロヴィ チ Presents ドゥーブル・サンス	7. 1. 26 (1公演)	出演：ネマニャ・ラドウロヴィチ（ヴァイ オリン）、ドゥーブル・サンス （弦楽合奏/チェンバロ）	1, 989

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
村治佳織&村治奏一ギター デュオ ロマンティック・ バレンタイン *再掲	7. 2. 11 (1公演)	出演：村治佳織、村治奏一（ギター）	1, 988
合 計	5 事業	5 公演	9, 327

（イ）ワンコイン・コンサート（入場料 500 円）（KOBELCO 大ホール）

県内外音楽コンクール受賞者など兵庫・関西ゆかりの新進気鋭の音楽家による 60 分のコンサートを平日の昼間に開催し、広範囲な集客（裾野の拡大）をめざした。

出 演 者	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
芝内もゆる ～美しきヴィオラの歌声	6. 4. 16 (1公演)	大阪府出身。全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位、松方ホール音楽賞奨励賞受賞。相愛大学、同大学大学院修了。大阪フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ・トップ奏者。	1, 993
山田涼子&陶山咲希 ～ダブルリード楽器の響 きと魅力	6. 5. 22 (1公演)	《山田》茨城県出身。東京藝術大学を首席卒業。同大学大学院修士課程を修了。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー(2024 年 5 月退団)。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団団員。 《陶山》大阪府出身。京都市立芸術大学音楽学部管・打楽専攻を卒業。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー(2024 年 12 月退団)。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団トップ奏者。	1, 993
尾城杏奈 ～ショパンとリスト、ピ アノ名曲集	6. 6. 19 (1公演)	大阪府出身。第 44 回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ。ロームミュージックファンデーション奨学生。東京藝術大学を卒業後、同大学大学院修士課程を修了。パリ・エコールノルマル音楽院に在学中。	1, 993
野口真瑚&仲田尋一 ～ソプラノとバリトン、 世界を旅する歌心	6. 8. 8 (1公演)	《野口》京都府出身。大阪音楽大学声楽専攻卒業。卒業時に最優秀賞受賞。同大学大学院声楽研究室オペラ系修了。新国立劇場オペラ研修所第25期生修了。 《仲田》大阪府出身。大阪音楽大学大学院声楽研究室・オペラ系修了。新国立劇場オペラ研修所第21期修了。オペラ研修所在籍中に、ANA スカラシップにより、ミラノ・スカラ座アカデミーにて研修。	1, 914
濱地真聖 ～二十歳、羽ばたくト ロンボーン	6. 9. 20 (1公演)	大阪府出身。第 18 回関西トロンボーン協会コンクール・ヤングアーティストソロ部門第1位。2022 年 8 月第 25 回松方ホール音楽賞金管部門にて音楽賞を史上最年少受賞。	1, 860

出 演 者	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
落合真子 ～清々しいヴァイオリン	6. 10. 3 (1公演)	滋賀県出身。東京藝術大学に特待奨学生として首席入学・卒業。同大学大学院修士課程 2 年在学中。第 90 回日本音楽コンクール第 2 位、第 24 回松方ホール音楽賞等入賞多数。スーパーキッズ・オーケストラ 2018 年度コンサートミストレス。	1, 991
河島利香 ～彩り、薫るピアノ	6. 12. 11 (1公演)	大阪府出身。大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コースを首席卒業。同大学大学院修了。第 1 回豊中音楽コンクール大学・一般の部ピアノ部門第 1 位。第 29 回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第 1 位、兵庫県知事賞受賞。	1, 993
櫃本瑠音 ～チェロ、澄みわたる響き	7. 1. 10 (1公演)	大阪府出身。スーパーキッズ・オーケストラに在籍。第 86 回日本音楽コンクールチェロ部門本選入選、岩谷賞受賞。2023 年、Opus one 第 4 期生。日本コロムビアより CD 「Le grand tango」をリリース。	1, 990
山本 英 ～フルートでファンタジー	7. 2. 13 (1公演)	滋賀県出身。第 88 回日本音楽コンクールフルート部門第 3 位、岩谷賞受賞。第 38 回日本管打楽器コンクールフルート部門第 1 位、併せて文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。東京藝術大学大学院音楽研究科器楽フルート専攻修了。	1, 993
松原みなみ（ソプラノ） ～晴れやかなソプラノ	7. 3. 18 (1公演)	大阪府出身。東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学大学院音楽研究科修士課程（独唱）、博士後期課程（独唱）修了。博士号（音楽）を取得。ウィーン国立音楽大学オペラ科を審査員満場一致の首席（最優秀）で修了。第 91 回日本音楽コンクール声楽部門（歌曲）第 1 位。	1, 827
合 計		10 事業 10 公演	19, 547

<音楽事業アドバイザー会議>

センターの主催する音楽事業の中で、兵庫・関西ゆかりの若手アーティスト・人材を登用する普及事業（ワンコイン・コンサート等）の出演者候補について発掘・審議するため、音楽事業アドバイザー会議を開催

（アドバイザー）

中村孝義（大阪音楽大学名誉教授、元大阪音楽大学理事長・学長）、藤本賢市（神戸新聞姫路本社）、青木さやか（読売新聞神戸総局）、小味渕彦之（音楽評論家）

（ウ）ワンコイン・コンサート NO.1 アーティスト アンコール・リサイタル（神戸女学院小ホール）

2023 年の出演アーティストの中から選出

演 目	公演年月日	出演者プロフィール	入場者 (人)
岸本萌乃加 (ヴァイオリン)	7. 3. 13 (1公演)	岡山県出身。スーパーキッズ・オーケストラに在籍。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学を首席卒業、同大学大学院修了。東京音楽コンクール第1位、日本音楽コンクール第3位。ほのカルテットメンバー、読売日本交響楽団次席奏者。	410
合 計 1 事業 1 公演			410

(エ) ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート (KOBELCO 大ホール)
次年度ワンコイン・コンサート出演者と新年の幕開けを祝うコンサート

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
2025 年度ワンコイン・コンサート出演者お披露目 開館 20 周年記念 新春・顔見世コンサート	7. 1. 3 (1公演)	鈴木愛美、下林一也、渡辺紗蘭、コイチェフ・イヴァイロ、北村明日人、澤村隼、三原萌、井上玲 ほか	1, 990
合 計 1 事業 1 公演			1, 990

(オ) ワンコイン・プレ・レクチャー (阪急中ホール)

芸術監督プロデュースオペラをより楽しんでいただくため、オペラ歌手によるハイライトコンサートを開催。また、専門家、演奏家等のレクチャー・トークを実施し、広範囲な集客(裾野の拡大)をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
「蝶々夫人」 ハイライトコンサート ～ええとこどり！*再掲	6. 4. 17 ～18 (2公演)	出演：梨谷桃子、古屋彰久、伊藤友祐ほか ピアノとお話：伊原敏行 ステージング：ケーシーハシモト 音楽スタッフ：西尾麻貴	1, 593
	6. 4. 20	赤穂化成ハーモニーホール小ホール	(4, 045)
	4. 21	洲本市文化体育館文化ホール	
	4. 27	やぶ市民交流広場	
	4. 28	福崎町エルデホール	
	4. 29	西脇市アピカホール	
	5. 3	三田市郷の音ホール大ホール	
	5. 5	小野市うるおい交流館エクラホール	
	5. 11	丹波篠山市立田園交響ホール	
	5. 12	明石市市民会館大ホール	
	(9公演)		
歌劇「蝶々夫人」 ワンコイン・プレ・レクチャー *再掲 (阪急中ホール)	6. 5. 29 (2公演)	講師：中村敬一 (演出家) ゲスト：晴雅彦 (バリトン) ※同日 2 回	1, 588
合 計 2 事業 1 3 公演 (県内公演) 9 公演			3, 181 県内 (4, 045)

(カ) ドリーム・コンチェルト (KOBELCO 大ホール)

ワンコイン・コンサート出演者と芸術文化センター管弦楽団によるスペシャル・コンサートを開催した。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ドリーム・コンチェルト *冠協賛：西宮ロータリークラブ H24 年から 13 回目 協賛継続	6. 5. 18 (1公演)	指揮：出口大地 独奏：坂東裕香 (ホルン) 石上真由子 (ヴァイオリン) 坂本彩 (ピアノ) 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	1, 990
合 計		1 事業 1 公演	1, 990

(キ) 舞台芸術団体フェスティバル (共催) (県域団体)

演 目		公演年月日	主催団体	入場者 (人)
K O B E L C O 大ホール	2024 年度兵庫県合唱コンクール 小学生・中学校・高等学校 の部	6. 8. 17	兵庫県合唱連盟	2, 261
	テノール・サミット 2024	6. 8. 31	兵庫県音楽活動推進会議、THE PRIMO	676
	面白い！笑える！でも凄 い！それがブラビッシモ	6. 9. 1	阪神南文化振興団体連絡協議会/尼崎市文 化団体協議会/尼崎ピアノ音楽協会	1, 418
	ひょうごブラスフェスティ バル	6. 9. 22	兵庫県吹奏楽連盟	1, 476
阪急中ホール	ひょうご邦楽の祭典	6. 9. 15	兵庫県箏絃連盟	300
	劇団道化座新作公演 明日 の風	6. 9. 28	兵庫県劇団協議会/劇団道化座	313
	ミュージカル「恋のフライト・ シアター篇」	6. 9. 29	(公財) 姫路市文化国際交流財団/ Kei Music Street	公演中止
神戸女学院小ホール	第 20 回アンサンブルフェ スティバル兵庫 2024	6. 9. 15	兵庫県音楽活動推進会議	246
	第 30 回記念 アルカディア特別演奏会	6. 9. 28	阪神文化振興連盟/ (公財) アルカディア音楽芸術財団	198
	“アミーチ・ディ・ムジチ スティによる ソロとア ンサンブルの夕べ	6. 9. 21	アミーチ・デイ・ムジチスティ	320
合 計 10 事業 10 公演 ※中止公演を含む。				7, 208

② ピッコロ劇団公演 (共催) (阪急中ホール)

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ファミリー劇場 「さらっていったよ ピ ーターパン」	6. 12. 21 ～22 (3公演)	作＝別役 実 演出＝眞山直則 (ピッコロ劇団) 音楽＝谷川賢作	1, 158

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
兵庫県立ピッコロ劇団 第 81 回公演 ピッコロシ アタープロデュース 「神戸 わが街」	7. 2. 21 ～23 (5公演)	作＝ソーントン・ワイルダー (『わが 町』より) 潤色＝別役 実・ピッコロ劇団 演出＝吉村祐樹 (ピッコロ劇団)	1, 368
合 計 2 事業 8 公演			2, 526

(7) 20 周年記念公演

平成 17 年 10 月に阪神・淡路大震災からの「心の復興、文化の復興」のシンボルとして開館して以来、主催・貸館あわせて年間 600 公演以上を実施し、令和 7 年 10 月には、開館 20 年を迎えることから、「ジルヴェスター・スペシャル・コンサート」を皮切りに開館 20 周年記念公演を企画した。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ジルヴェスター・スペシャル・コンサート 2024 (KOBELCO 大ホール) *再掲	6. 12. 29 ～31 (3公演)	指 揮：佐渡裕 ピアノ：角野隼斗 バレエ：中村祥子 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 スーパーキッズ・オーケストラ	5, 920
2025 年度ワンコイン・コ ンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 1. 3 (1公演)	鈴木愛美、下林一也、渡辺紗蘭、コイチ ェフ・イヴァイロ、北村明日人、澤村 隼、三原萌、井上玲 ほか	1, 990
ミュージカル 「next to normal」(東宝) (阪急中ホール) *再掲	7. 1. 11 ～13 (4公演)	演出：上田一豪 出演：望海風斗、甲斐翔真、渡辺 大輔、小向なる ほか	3, 106
第 156 回 マーラー：交響曲第 8 番 「千人の交響曲」 (KOBELCO 大ホール)	7. 1. 17 ～19 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ソプラノ：並河寿美、小林沙羅、小川里美 ア ル ト：清水華澄、林美智子 テノール：小原啓楼 バリトン：キュウ・ウォン・ハン バ ス：妻屋秀和 合 唱：マーラー「千人の交響曲」合唱団	5, 939
笑福亭鶴瓶落語会 (阪急中ホール) *再掲	7. 1. 25 ～26 (2公演)	出演：笑福亭鶴瓶 三遊亭王楽 (25 日) 立川小春志 (26 日)	1, 587
劇場へ行こう～躍動する古 典芸能の世界～ (神戸女学院小ホール) *再掲	7. 2. 1 (1公演)	出演：桂吉坊、桂福丸、豊竹若太夫、 河内厚郎 ほか	323
バロック・オペラ・エボリ ューション 2025 濱田芳 通&アントネッロの「オル フェオ」 (神戸女学院小ホール) *再掲	7. 2. 15 ～16 (2公演)	音楽：クラウディオ・モンテヴェルディ 台本：アレッシェンドロ・ストリッジョ 指揮：濱田芳通 演出：中村敬一 出演・管弦楽：アントネッロ	1, 340
合 計 7 事業 1 6 公演			20, 205

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

兵庫県立芸術文化センター専属のプロオーケストラとして、毎年世界各地でオーディションを実施し、優秀な若手演奏家を中心に構成する兵庫ならではのユニークな『フレッシュでインターナショナル』なオーケストラ。また、兵庫から世界に人材を育て発信する『オーケストラアカデミー』の要素も有する「兵庫芸術文化センター管弦楽団」では、①定期演奏会の開催、プロデュースオペラ公演への出演をはじめ、②室内楽演奏会や③県内各地でのアウトリーチ活動など、「パブリックシアター」の顔にふさわしい多彩な活動を展開した。（県内 41 市町一巡達成 H26.4 月）

- コアメンバー（10 型 2 管）をベースに、レジデント・プレイヤーを加え 12 型（標準）、アソシエイト・プレイヤーを加え 14 型（大規模編成）にも安定的・フレキシブルに対応。
 - クオリティの高い演奏を提供するとともにアカデミーとしてコアメンバーをリードするため弦パート・トップ中心に「ゲストトップ」奏者（国内オーケストラ首席級）を招聘。
 - ・芸術監督：佐渡 裕 ・レジデント・コンダクター：岩村 力
 - ・コンサートマスター：田野倉雅秋、豊嶋泰嗣（アドヴァイザー兼務）
 - ・セクション・アドヴァイザー（R6.9～）：西谷牧人、ロバート・ボルショス、オットー・クリストフ・フォ
 - ・コアメンバー：14 パート 48 人
- （10 型 2 管編成、35 歳以下、3 年契約、全国・世界各地でのオーディションで選抜）

2024～25 シーズンオーディション

- ・世界の優れた若手演奏家の確保
- ・毎年概ね 1/3 程度交代ローテーションへの円滑な移行

【募集人員】ヴァイオリン等 10 パート 19 人

【募集期間】2024 年 10 月～2025 年 1 月

【実技審査】3 月 アメリカ（フィラデルフィア）・ヨーロッパ（ミュンヘン）・西宮・東京

【総合審査】3 月 東京（佐渡裕芸術監督）

＜コアメンバー 令和 7 年 4 月時点の状況＞

1 年目：13 人、2 年目：17 人、3 年目：11 人 14 パート 41 人、国籍：9 カ国、平均年齢：26.9 歳

*新メンバー契約期間：R7.9～R10.8

（1）演奏会活動

フレッシュでインターナショナルなオーケストラの魅力ある演奏会を実施した。

① 定期演奏会（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督をはじめ、世界一流の客演指揮者やソリストを招聘し、古典から現代曲までの魅力あるレパートリーを、大小さまざまな編成で演奏し、質の高い芸術性を追求した。

*舞台芸術等総合支援事業助成（令和 6 年度公演）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
〔2023-2024 シーズン〕 第 150 回 松下功:和太鼓協奏曲「飛天遊」	6. 5. 10 ～12 (3公演)	指 揮：角田鋼亮 太 鼓：林 英哲	5, 565
第 151 回 スメタ：連作交響詩「わが祖国」	6. 6. 14 ～16 (3公演)	指 揮：下野竜也	5, 957
第 152 回 アルチェアン：トランペット協奏曲	6. 8. 2 ～4 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 トランペット：セリーナ・オット	5, 866

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
〔2024-2025 シーズン〕 第 153 回 ショパン：ピアノ協奏曲第 1 番	6. 9. 13 ～15 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ピアノ：亀井聖矢	5,958
第 154 回 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲	6. 10. 18 ～20 (3公演)	指 揮：下野竜也 チェロ：マリオ・ブルネロ	5,490
第 155 回 マーラー：交響曲第 6 番「悲劇的」	6. 11. 8 ～10 (3公演)	指 揮：カーチュン・ウォン	5,563
阪神・淡路大震災 30 年／ 開館 20 周年記念 第 156 回 大友良英（江藤直子、加藤みちあき、萩原和音編曲）： そらとみらいと ～阪神・淡路大震災 30 年メモリアル委嘱作品 マーラー：交響曲第 8 番 「千人の交響曲」 ＊再掲	7. 1. 17 ～19 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ソプラノ：並河寿美、小林沙羅、 小川里美 アルト：清水華澄、林美智子 テノール：小原啓楼 バリトン：キュウ・ウォン・ハン バ ス：妻屋秀和 合唱指揮：矢澤定明 合 唱：マーラー「千人の交響曲」合唱団	5,939
第 157 回 中川英二郎：Trisense	7. 2. 21 ～23 (3公演)	指 揮：クリスティアン・アルミンク トロンボーン：中川英二郎	5,231
第 158 回 モーツァルト：ホルン協奏曲第 3 番	7. 3. 7 ～9 (3公演)	指 揮：川瀬賢太郎 ホルン：シュテファン・ドール	5,443
第 159 回 チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 曲	7. 5. 23 ～25 (3公演)	指 揮：ミハイル・プレトニョフ ヴァイオリン：前田妃奈	—
第 160 回 ハイドン：ピアノ協奏曲	7. 6. 20 ～22 (3公演)	指 揮：ユベール・スダーン ピアノ：児玉 桃	—
開館 20 周年記念 第 161 回 ブリテン：戦争レクイエム	7. 8. 8 ～10 (3公演)	指 揮：佐渡 裕 ソプラノ：並河寿美 テノール：小原啓楼 バリトン：キュウ・ウォン・ハン 室内オーケストラ指揮：齋藤友香理 合唱指揮：矢澤定明 合 唱：ブリテン「戦争レクイエム」合唱団	—
合 計 9 事業 27 公演			51,012

＊2024-2025 シーズン定期会員数 4,208（金曜 1,401, 土曜 1,427, 日曜 1,380）

② 特別演奏会

名曲コンサート、ファミリーコンサート、ポップスコンサートなど親しみやすい公演により幅広い観客ニーズに応え、クラシックファン層を広げた。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
リサイタルシリーズ (神戸女学院小ホール)	6. 6. 18 (1公演)	ヴァイolin: 古関奏絵 ヴィオラ: チャン・ソヒョン	415
第 39 回 名曲コンサート (KOBELCO 大ホール)	6. 12. 15 (1公演)	指 揮: ユベール・スダーン ピアノ: 菊池洋子	1, 989
合 計	2 事業	2 公演	2, 404

③ 室内楽演奏会（神戸女学院小ホール）

バロックから現代曲まで、さまざまなレパートリーを多様な編成で演奏し、室内楽の魅力を伝える。芸術文化センター管弦楽団コアメンバーと特別契約奏者との組み合わせ。幅広い編成で高度な公演を実現した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
室内楽シリーズ	第 79 回 PAC PERCUSSION !	6. 4. 13 (1公演)	ティンパニ: ヴィーラント・ヴェルツェル	413
	第 80 回 PAC STRINGS !	6. 5. 25 (1公演)	ヴィオラ: ウェン・シャオ・ツェン	407
	第 81 回 PAC BRASS !	6. 6. 22 (1公演)	ホルン: リーラニー・ストレット	360
	第 82 回 PAC BRASS !	7. 3. 21 (1公演)	トランペット: ハネス・ロイビン	313
合 計		4 事業	4 公演	1, 493

④ 阪神・淡路大震災 30 年事業・第 156 回定期演奏会関連事業

1 月 17 日(金)

兵庫県公館での追悼式典に出演するとともに、定期演奏会ゲネプロの模様をミントビジョンや県公館などで上映、芸術監督・楽団員によるアウトリーチも合わせて実施。第 156 回定期演奏会では、17 時 46 分開演・出演者と来場者が黙祷を捧げた。

【兵庫県公館での追悼式典出演】

佐渡芸術監督、豊嶋泰嗣コンサートマスター、楽団 19 人出演（献奏曲、献唱曲演奏）

【第 156 回定期演奏会ゲネプロ映像放映】

①ミントビジョン ②県公館 ③各県民局(センター) ④人と防災未来センター西館

【アウトリーチ】

- ・神戸市立駒ヶ林中学校体育館（地元追悼行事に佐渡芸術監督出演）
- ・阪急西宮ガーデンズ 2 階エントランス（1. 17 メモリアルコンサート）
- ・宝塚ソリオホール（阪神・淡路大震災宝塚市犠牲者慰霊式）

【能登半島地震義援金目録贈呈】

1 月 17 日の定期演奏会プレトークの際に、佐渡芸術監督から茶谷・七尾市長へ目録を贈呈

⑤ センター事業への出演

佐渡芸術監督のプロデュースするオペラ・コンサート公演等で演奏した。

(2) 体験教育・普及活動

① 青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」の実施 40 公演 [KOBELCO 大ホール]

兵庫県内の中学 1 年生（約 4.5 万人全員）を対象に、本格的な交響楽団の演奏に親しむ機会

を設けることにより、これからの社会を担う生徒の豊かな感性、創造力を育むとともに、音楽教育（体験教育）の振興を図った。

【企画】佐渡裕芸術監督 【指揮】岩村力 レジデント・コンダクター ほか

【内容】第1部 参加・体験コーナー：ホールの紹介、楽器紹介

第2部 鑑賞コーナー：楽曲の紹介、演奏会

【公演時間】約1時間（70分）

【時期】令和6年5月28日（火）～令和7年1月29日（水）

【実績】383校 47, 327人（引率教員等含む）

② アウトリーチ活動

芸術文化センターからの遠隔地域や日頃音楽に触れる機会の少ない方々に音楽の魅力・感動を伝え、音楽の普及と楽団のPRを図るため、アウトリーチ活動を展開し、活動先については公募制度も導入・実施（医療機関、福祉施設、小中高等学校、参画と協働を実践する地域活動への参加等）。

＊平成29年度～小学校・特別支援学校を対象としたアウトリーチ（公募により募集）を重点実施

また、阪神・淡路大震災30年のアウトリーチを令和7年1月17日に神戸市長田区、宝塚市、西宮市で実施した。（再掲）

【実績】10回

- | | |
|---|-----------|
| ・宝塚市政70周年室内管弦楽コンサート（宝塚ベガ・ホール） | 7月25日 |
| ・プレミアム芸術デーウェルカム演奏（芸文センター1階エントランス） | 7月27日 |
| ・多可町吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督 | 9月6日 |
| ・PACシーズン・オープニング・フェスティバルアウトリーチ
（多可町3会場：西光寺、清水集会所、那珂ふれあい館） | 9月6日 |
| ・ジルヴェスター・コンサート ロビーコンサート（芸文センター大ホールホワイエ・3回） | 12月29～31日 |
| ・にしきたクリスマス（芸文センター1階エントランス） | 12月14日 |

小学校・特別支援学校等アウトリーチ 【実績】27校33回

- | | |
|--------------------------|--------|
| ・宍粟市立山崎小学校 | 4月23日 |
| ・上郡町立上郡小学校（2回） | 4月24日 |
| ・赤穂市立赤穂小学校 | 4月26日 |
| ・播磨高原広域事務組合立播磨高原東小学校 | 4月26日 |
| ・宝塚市立中山台小学校（2回） | 12月18日 |
| ・宝塚市立山手台小学校（2回） | 12月18日 |
| ・姫路市立前之庄小学校 | 12月19日 |
| ・姫路市立安富南小学校 | 12月19日 |
| ・姫路市立菅生小学校 | 12月19日 |
| ・明石市立鳥羽小学校（2回） | 12月20日 |
| ・西宮市立段上小学校（2回） | 12月20日 |
| ・西宮市立総合教育センター附属西宮浜義務教育学校 | 12月20日 |
| ・県立むこがわ特別支援学校 | 2月5日 |
| ・県立阪神特別支援学校 | 2月5日 |
| ・県立のじぎく特別支援学校 | 2月5日 |
| ・県立視覚支援特別学校 | 2月5日 |
| ・西宮市立平木小学校校（2回） | 2月6日 |
| ・加西市立富合小学校 | 2月6日 |
| ・市川町立瀬加小学校 | 2月6日 |
| ・丹波篠山市立古市小学校 | 2月6日 |
| ・姫路市立林田小学校 | 2月6日 |

・県立姫路聴覚特別支援学校	2月 6日
・県立上野ヶ原特別支援学校	2月 7日
・西宮市立北六甲台小学校	2月 7日
・淡路市立中田小学校	2月 7日
・宝塚市立高司小学校	2月 7日
・宝塚市立光明小学校	2月 7日

③ スーパーキッズ・オーケストラ事業

オーディションによって選ばれた子どもたち（小学生から高校生まで）が佐渡芸術監督指揮のもとに演奏活動を行った。

（ア）合宿（洲本市）

【日 程】8月19日～21日 練習（洲本市文化体育館）

8月21日 成果発表ミニコンサート（洲本市文化体育館）

（イ）復興祈念被災地訪問活動

・東日本大震災復興祈念演奏活動

「こころのビタミンプロジェクト in 東北」（岩手県6会場、宮城県1会場）

*指揮：佐渡芸術監督、*サントリー「東北サンさんプロジェクト」

【日 程】3月28日（金）東北学院大学 押川記念ホール（宮城県仙台市）
釜石市民ホール（岩手県釜石市）

3月29日（土）宝来館 松の根亭（岩手県釜石市）
吉祥寺（岩手県大槌町）

宮古市民総合体育館（岩手県宮古市）
3月30日（日）アズヴィホール（岩手県田野畑村）
久慈市文化会館 アンバーホール（岩手県久慈市）

（ウ）演奏会

「ひょうごプレミアム芸術デー」（KOBELCO 大ホール）（再掲）

【日 程】7月27日（土）

「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ2024」（KOBELCO 大ホール）

【日 程】8月24日（土）、25日（日） 2公演 入場者数 3,616人

「ジルヴェスター・スペシャル・コンサート2024」（KOBELCO 大ホール）（再掲）

【日 程】12月29日～31日 3公演 入場者数 5,751人

（エ）国際交流（ベトナム） *ベトナム・ユース・オーケストラ（VY0）との交流

本名徹次（指揮者）がベトナム国立交響楽団音楽監督兼首席指揮者をつとめていることから、佐渡裕芸術監督、スーパーキッズ・オーケストラとベトナム・ユース・オーケストラ（VY0）との交流事業を令和6年1月のSKOベトナム訪問に続き、ベトナム・ユース・オーケストラ選抜メンバーとスタッフが来日する形で実施

・洲本合宿の参加

・「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ2024」（KOBELCO 大ホール）で共演

（オ）その他の活動

・スーパーキッズオーケストラ with くまとりフレンズ 4月14日 熊取町文化ホール

・芦屋国際音楽祭 4月20日 カトリック芦屋教会

・サンシティパレス塚口 5月12日 サンシティパレス塚口

・宝塚市医師会総会	5月25日	宝塚ホテル
・サンシティタワー神戸	9月15日	サンシティタワー神戸
・LIFE いのち	9月22日	加東市東条文化会館
	9月23日	高野山大師教会
・ルボン国際音楽祭	10月6日	赤穂市民病院
	10月6日	赤穂市文化会館 s 豪ホール
・こどものためのコンサート 2024	11月2日	篠山チルドレンズミュージアム
	11月2日	丹波篠山総合スポーツセンター体育館
・クリスマスコンサート	12月21日	丹波の森公苑
・クリスマスミニコンサート	12月22日	洲本市 S B R I C
・佐渡裕トーク&コンサート	12月24日	芦屋カンツリー倶楽部
・サンシティパレス塚口	1月26日	サンシティパレス塚口
・宝塚ロータリークラブ	2月11日	宝塚ソリオホール

(3) 多彩な演奏活動

楽団の魅力を広く県内・全国へPRした。(県内外からの依頼公演等)

① 県内外ホールと連携した演奏活動

(ア) 佐渡裕芸術監督指揮によるコンサート
明石市(明石市立市民会館)

9月4日(水)

② 幅広いニーズに対応した演奏活動

(ア) 関西6オケ! 2024 (フェスティバルホール)	4月20日(土)
(イ) ラ・フォル・ジュルネ(東京国際フォーラム)・2公演	5月3日(金・祝)
(ウ) フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2024 (ミュージック川崎シンフォニーホール)	8月5日(月)
(エ) 須磨学園創立102周年記念コンサート(神戸国際会館)	10月30日(水)
(オ) 関大一中芸術鑑賞会(KOBELCO 大ホール)	11月21日(水)
(カ) 1万人の第九(大阪城ホール)	12月1日(日)
(キ) ディズニーファンタジア ライブオーケストラ・コンサート(KOBELCO 大ホール)	12月7日(土)
(ク) 武庫川コンチェルト(武庫川女子大学甲子園会館)	3月16日(日)

③ 県議会議場コンサート(兵庫県公館)

2月18日(火)

(4) コアメンバー演奏力の強化

① P A C シーズン・オープニング・フェスティバル(ミュージックキャンプ)

若手育成という当楽団の性格から、そのミッションの一つであるアカデミー機能のより一層の強化、充実を目的に、シーズン・スケジュールの初め(9月)に国内外より著名な指導者陣(スペシャル・ゲスト・プレイヤー)を招き、オーケストラのレベルアップに不可欠なアンサンブル力の強化を図った(ミュージックキャンプ)。

また、芸術文化センターだけでなく、県内市町の文化施設においても開催(共同主催)することで、地域における音楽文化の発展に寄与した(フェスティバル)。

【時 期】令和6年9月3日(火)～9月7日(土) 5日間

*その直後の佐渡監督指揮・第153回定期演奏会(9/13～9/15)に成果を繋げる

【会 場】多可町ベルディーホール、芸術文化センター

【内 容】①室内楽プログラム(スペシャル・ゲスト・プレイヤーのリーダーシップ)

②オーケストラプログラム(指揮:佐渡芸術監督)

③アウトリーチコンサート、④リハーサル公開、マスタークラス 等

【スケジュール】9月3日(火)～4日(水) シーティングオーディション等実施(芸文センター)

9月5日（木）～7日（土）リハーサル・公演、マスタークラス
アウトリーチ等実施（多可町）

【出 演】佐渡裕（指揮・芸術監督）

兵庫芸術文化センター管弦楽団（コアメンバー）

スペシャル・ゲスト・プレイヤー

- ・ 田野倉雅秋（Vn PACコンマス）
- ・ オーレン・シェヴリン（Vc ケル WDR 交響楽団ソロ首席）
- ・ ヨーゼフ・ニーダーハマー（Cb ウィーン国立音楽大学教授、元ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団首席）
- ・ オーレ・クリスチャン・ダール（Bn マンハイム国立音楽大学教授、元ケル WDR 交響楽団ソロ首席）
- ・ フランク・デムラー（Hr シュターツカペレ・ベルリン）
- ・ ミヒャエル・ヴラダー（Timp ウィーン交響楽団首席）

（開催地）平成25年洲本市⇒平成26年豊岡市⇒平成27年洲本市⇒平成28年篠山市⇒平成29年赤穂市⇒平成30年篠山市⇒令和元年明石市⇒令和2年洲本市（中止）⇒令和3年養父市（合宿・無観客配信実施）⇒令和4年養父市⇒令和5年洲本市⇒令和6年多可町

- ② 世界トップ級の奏者を、ソリスト、客演コンマス、パートトップとして招聘（特別契約演奏者）し、当楽団との共演、指導（マスタークラス）により、コアメンバーが世界一流の演奏技術などを体感できる機会を設けた。

ステファノ・ヴァニヤレッリ（Vn）、ペーター・ヴェヒター（Vn）、アビゲイル・ヤング（Vn）、イ・ジヘ（Vn）、レリア・ルキッチ（Vc）、ウルリッヒ・ウォルフ（Cb）ほか

<ホール別の主催事業数・公演数>

区 分	芸術文化センター事業		芸術文化センター管弦楽団事業		主催事業 計
	主催事業	舞台芸術団体 フェスティバル 等	演奏活動	青少年芸術体験事業	
KOBELCO 大ホール	51 事業 73 公演	4 事業 4 公演	11 事業 30 公演	1 事業 40 公演	67 事業 147 公演
阪急 中ホール	48 事業 99 公演	3 事業 3 公演	—	—	51 事業 102 公演
神戸女学院 小ホール	29 事業 33 公演	3 事業 3 公演	5 事業 5 公演	—	37 事業 41 公演
小計	128 事業 205 公演	10 事業 10 公演	16 事業 35 公演	1 事業 40 公演	155 事業 290 公演
外部公演	9 公演	—	1 事業 1 公演	—	1 事業 10 公演
楽団外部依頼公演	—	—	10 事業 11 公演	—	10 事業 11 公演
計	128 事業 214 公演	10 事業 10 公演	27 事業 47 公演	1 事業 40 公演	166 事業 311 公演
【基準】	【36 事業 58 公演】		【48 公演】	【40 公演】	【146 公演】

〔注1〕 上記のほか普及事業開催：広報普及イベント（公開リハーサル、レクチャー・トーク、ワークショップ、バックステージツアー、企画展示、西北活性化協議会イベント等）、楽団アウトリーチ活動等

〔注2〕 中ホールの公演数には団体フェスで中止になった「恋のフライト」と、ピッコロファミリー公演、ピッコロ劇団公演を含んでいる。

3 芸術文化センター広報・普及活動

(1) 広報活動

① 多面的な広報宣伝活動

新聞・テレビ・DM・WEB・メルマガと・SNS いった様々なメディアを組み合わせるクロスメディア展開により、芸文センターの認知度向上や新たなファンの発掘・裾野拡大、チケット購買促進を図った。

(ア) 記者会見等の実施

メディア取材を誘致するために、記者会見、取材会、プレスリリースなどを積極的に実施した。開館 20 周年に向けてロゴ、ポスター等を作成し、開館 20 周年記念事業のスタート前 11 月 25 日には佐渡芸術監督とともに記者会見を実施した。

(イ) 広告宣伝の実施

チケット購買促進のために、様々なメディアを活用して効果的な広告宣伝を実施した。

(参考) 芸文センター関連のメディア露出

主な関連記事	公演年月日	主な掲載メディア
プロデュースオペラ 2024「蝶々夫人」	R6.7.12～21 8 公演	毎日新聞、日経新聞、読売新聞、ABCラジオ、関西音楽新聞、音楽の友、ぶらあば、ステーション、Webニュース
プロデュースオペラ 2025「さまよえるオランダ人」	R7.7.19～27 7 公演	神戸新聞、産経新聞、関西音楽新聞、音楽の友、Webニュース
兵庫芸術文化センター管弦楽団 (開館 20 周年記念公演、震災 30 年関連を含む。)	—	日経新聞、神戸新聞、毎日新聞、NHK-FM、朝日ファミリー、音楽の友、Webニュース
スーパーキッズ・オーケストラ	—	毎日新聞、日経新聞、神戸新聞、毎日放送、ぶらあば、Webニュース
ひょうごプレミアム芸術デー	R6.7.27	サンテレビ、Webニュース
「La Mere 母」「Le Fils 息子」	R6.5.11～13 4 公演	朝日新聞、日経新聞、神戸新聞、毎日新聞、産経新聞、読売新聞、Webニュース
ヤニック・ネゼ＝セガン指揮 MET オーケストラ来日公演 2024	R6.6.22～23 2 公演	産経新聞、日経新聞、毎日新聞、神戸新聞、音楽の友、Webニュース
リーディングドラマ「終わった人」	R6.7.15 1 公演	読売新聞、産経新聞、毎日新聞、神戸新聞、Web ニュース
「オーランド」	R6.8.8～11 5 公演	毎日新聞、朝日新聞、日経新聞、Web ニュース
「ロボット」	R6.12.14～15 2 公演	朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、神戸新聞、Web ニュース
神戸の湊、千年の交々	R6.12.16～19 5 公演	毎日新聞、朝日新聞、産経新聞、神戸新聞、日経新聞、Web ニュース
血の婚礼	R6.12.28～29 2 公演	関西テレビ、毎日新聞、Web ニュース
ハイバイ「て」	R7.2.1～2 2 公演	産経新聞、読売新聞、Webニュース

② 自主媒体による展開

(ア) 情報誌「ひょうご舞台芸術」の発行【年 2 回／各 6 万部】

実施した主催公演を特集した情報誌を半年ごとに発行。先行予約会員ほか、各公共施設等に配布し、芸文センターの舞台芸術を紹介した。

(イ) 会報誌の発行【月1回／48,000～60,000部】

先行予約会員向けに主催公演の発売案内とチラシを一緒に送付することにより、チケット購買促進を図った。

(ウ) 「公演スケジュール」の発行【月1回／各6,000部】

主催・貸館公演を一覧にした月間スケジュールを発行し、記者や県内施設等に配布して、芸文センター事業を広く周知した。

(エ) 芸文センターWebサイトの運営 (<https://www.gcenter-hyogo.jp>)

芸文センターの周知及びチケット購買促進を図った。

【主な内容】 ニュース&トピックス、施設予約、公演チケット販売など

(オ) 特設Webサイトの運営

(a) 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ特設サイト

プロデュースオペラ 2024 「蝶々夫人」

プロデュースオペラ 2025 「さまよえるオランダ人」

【内容】 作品・キャスト等の紹介、最新ニュース、過去のオペラ等

(b) 兵庫芸術文化センター管弦楽団特設サイト (<https://hpac-orc.jp/>)

楽団の周知及び活動を紹介した。

【内容】 演奏会情報、メンバーの紹介、活動紹介、公募情報、最新ニュース等

(c) 開館20周年記念WEBページ

20周年にふさわしい特別公演等を紹介した。

【内容】 公演情報、最新ニュース・メッセージ

(カ) メールマガジンの発行【月1回以上／約3万人】

発売日前に発売公演情報等を配信するとともに、随時、臨時号を発行した。

(キ) SNSの活用

各アカウントで告知情報や公演情報などをタイムリーに配信した。

アカウント	X	Facebook	Instagram
兵庫県立芸術文化センター	フォロワー：8,026人 ポスト数：4,179(延べ)	—	—
兵庫芸術文化センター 管弦楽団(PAC)公式	フォロワー：5,089人 ポスト数：1,287(延べ)	フォロワー：1,294人	フォロワー：3,484人 ポスト数：428(延べ)
兵庫芸文センター プロデュースオペラ公式	フォロワー：2,862人 ポスト数：2,451(延べ)	—	フォロワー：2,053人 ポスト数：316(延べ)

(ク) 動画の配信

(a) 楽団公式YouTubeの活用

定期演奏会のライブ映像やゲスト奏者の紹介映像を全世界に発信し、楽団及び楽団員の活動を紹介するとともに、国内外の優秀な若手演奏家の楽団入団を促進した。

※チャンネル登録4,620人、配信中111本、1,044,477回再生(R7.4月現在)

③ 芸術文化センター先行予約会員制度(無料会員)

【特典】 チケット先行発売(価格割引なし)インターネット購入
会報誌(先行予約会員NEWS)・公演チラシ送付
情報誌「ひょうご舞台芸術」送付

【会員数】 69,731人(県内38,368人・県外31,363人[令和7年3月31日現在])

④ チケット販売体制

(ア) チケットオフィスの運営

プレイガイドの電話受付が縮小する中、インターネット環境のない人に対応するため、他の劇場では類を見ない充実した電話受付体制を取るとともに、柔軟な増員対応で電話受付や窓口の混雑緩和を図り、顧客満足度向上につなげた。

電話受付の通話録音及び音声自動応答システムにより聞き間違いを防止するなど、サービス品質向上を図るとともに、混雑時でもつながりやすいように問い合わせ専用の電話窓口を設けた。

(イ) チケット販売・会員管理システムの運営

チケット発売日のアクセス集中時でも安定稼働し、利用しやすいオンラインシステムを目指すとともに、「改正個人情報保護法」に対応したセキュリティ対策を講じた。

(2) 主催事業と連動した普及事業等

主催事業の制作過程や事業内容を観客にわかりやすく理解を深め楽しめるものとするため、楽団の公開リハーサルや芸術監督プロデュースオペラのワークショップなどを実施した。

① 公開リハーサル

(ア) 佐渡芸術監督プロデュースオペラ

「蝶々夫人」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和6年7月9日(火)、10日(水)

(イ) 楽団「定期演奏会」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

定期会員を対象に「定期演奏会」の公開リハーサルを実施した [各1回、計9回]

内容	日程	参加者 (人)	内容	日程	参加者 (人)
第150回	6.5.9	405	第155回	6.11.7	464
第151回	6.6.13	466	第156回	7.1.16	649
第152回	6.8.1	477	第157回	7.2.20	430
第153回	6.9.12	570	第158回	7.3.6	396
第154回	6.10.17	446	計		4,303

② ワークショップ

(ア) オペラ創造ワークショップ「蝶々夫人」の制作アトリエ (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和6年7月11日(木)

【登壇者】佐渡裕(指揮・芸術監督) ほか

③ トークセッション

(ア) 開館20周年記念 バロック・オペラ・エボリューション2025 (阪急中ホール) (再掲)

【日 程】令和7年2月15日(土)～16日(日)(2公演)

濱田芳通&アントネッロの「オルフェオ」プロローグと全5幕(新制作/イタリア語上演・日本語字幕)

音楽: クラウディオ・モンテヴェルディ

台本: アレッサンドロ・ストリッジョ

指揮: 濱田芳通

演出: 中村敬一

出演・管弦楽: アントネッロ(アントネッロ・神奈川県立音楽堂との共同制作)

(イ) バロック・オペラ公開前日! トークセッション(阪急中ホール)

【日 程】令和7年2月14日(金)

④ バックステージツアー

一般の方を対象に、普段、目にするのことができない劇場の舞台裏や舞台機構、公演準備作業の様子などを案内する見学会を開催した。

内 容			開催日	参加者 (人)
兵庫県立芸術文化センターのなるほどバックステージツアー2024				
第1回	なるほど「KOBELCO 大ホール」編		6. 6. 11 (2回)	132
第2回	夏休みの「わくわく探検隊ツアー」		6. 8. 7 (2回)	194
第3回	なるほど「PAC オーケストラ」編		6. 9. 25 ～9. 26 (2回)	88
第4回	なるほど「阪急 中ホール」編		6. 10. 22 (2回)	114
第5回	なるほど「建物と仕事人」編		6. 11. 26 (2回)	114
第6回	なるほど「神戸女学院小ホール」編		7. 1. 21 (1回)	96
合 計 6 事業 1 1 回				738

④ 企画展示（共通ロビー情報コーナー「ポッケ」）

（ア）バレエ・コレクション企画展示（年2回）

故薄井憲二氏（舞踊家、日本バレエ協会元会長）の貴重なバレエ・コレクションを活用し、その全貌を紹介することでバレエの歴史を概観した。

（イ）主催事業関連企画展示

自主企画公演等と連動した展示を行い事業の効果的なPRを図った。

【時 期】令和6年7月（プロデュースオペラ「蝶々夫人」）ほか

内 容		開催日
薄井憲二バレエ・コレクション企画展示	薄井憲二の仕事 ～バレエの世界に架橋する～	6. 9. 18 ～ 10. 14
	モーリス・ラヴェル生誕150周年 ～『ダフニスとクロエ』を中心に～	7. 1. 21 ～ 3. 9
主催事業関連企画展示	楽団定期演奏会通し券発売情報&PAC紹介	6. 4. 9 ～ 5. 26
	佐渡裕芸術監督プロデュース 歌劇「蝶々夫人」	6. 5. 28 ～ 7. 21
	PAC2024-25 新シーズンラインナップ	6. 7. 23 ～ 9. 16
	演劇・古典芸能などおすすめ公演紹介	6. 10. 16 ～ 11. 24
	年末年始・音楽公演特集	6. 11. 25 ～ 7. 1. 19
	2025年度 芸術文化センター 公演ラインナップ	7. 3. 11 ～ 4. 6

⑤ 薄井憲二バレエ・コレクション

故薄井憲二氏が世界各地から収集した世界有数の規模を誇るバレエ関連資料（書簡、プログラム、絵画・ポスター、書籍等約6,500点）、同バレエ・コレクションの概要、展示情報などをインターネットで配信するとともに、美術館等での展示やバレエ公演のパンフレットのために貸し出した。

内 容	貸出先
OTTAVA Accademia 【4月講座】	OTTAVA 株式会社
熊川哲也Kバレエ トウキョウ「シンデレラ」公演プログラム	株式会社TBSテレビ
ダンサー達の遺産翻訳本	安達哲治
関西音楽新聞 2024 年 7 月 1 日号	NPO 法人関西芸術振興会・関西歌劇団
牧阿佐美バレエ団「ロメオとジュリエット」（全幕）公演プログラム	牧阿佐美バレエ団
OTTAVA Accademia 【6月講座】	OTTAVA 株式会社
en effet （アンネフェ）10月号	株式会社 ADDIX
日本バレエ協会 会報「Ballet」	（公社）日本バレエ協会
『GCAS Report 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報 Vol. 14』	中村 友美
関西音楽新聞 2025 年 1 月 1 日号	NPO 法人関西芸術振興会・関西歌劇団
日本アレンスキー協会 NEWS LETTER No. 28	日本アレンスキー協会
中之島に鮠を放つⅠ～Ⅲアーカイブ	大阪大学中之島芸術センター
初源シリーズVol.3 貴志康一バレエ音楽「天の岩戸」へのオマージュ～ contemporary version（世界初演）～	パフォーマンス イン ミュージウム実行委員会
東京バレエ団公演『ジゼル』プログラム	鈴木 晶

（3）ひょうごプレミアム芸術デーの開催

県民の芸術文化に触れる機会を充実するため、県立芸術文化施設の無料開放や、特別イベントを実施するひょうごプレミアム芸術デーを開催した。

実施日：令和6年7月27日（土）

内 容：施設の無料開放、特別イベントの実施（佐渡芸術監督と古市忠夫氏によるトーク、コンサート、ワークショップ等）

入場者数：2,700人

【大ホール】佐渡裕芸術監督トーク&スーパーキッズ・オーケストラミニコンサート

【中ホール】お箏を奏でてみよう！邦楽ワークショップ

お箏ミニコンサート

劇場技術スタッフを体験してみよう！

【小ホール】舞台で音を出してみよう！

【共通ロビー】小物作り体験ワークショップ

4 施設の管理運営事業（発表・交流の場の提供）

施設運営の基本コンセプト	
①	発信する劇場としてセンター・楽団自主企画事業を中心に運営
②	専門性の高い劇場（機能・設備・スタッフ）の特性が活かされる舞台芸術公演の利用促進
③	県民の多様な創造活動の発表の場、劇場空間への親しみ・交流機会を通じて芸術文化の裾野拡大
④	フレキシブルで使い勝手の良い運営、開放性と賑わいで街づくりの一翼を形成

（１）施設の管理運営

* 施設利用（貸館）受付の状況

- （i）本格的舞台芸術公演の優先利用受付（18 か月前受付）
毎月 1 日から 18 か月後の月分を受付
- （ii）一般（貸館）利用受付
 - a ホール（12 か月前受付）
毎月 1 日に翌年度の当該月分を受付。受付開始後は 4 か月前の末日までに随時受付

【ホール利用状況】 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

ホール	開館日数		利用日数		利用日数内訳	
					主催事業	貸館事業
	基準	実績	基準	実績	実績	実績
KOBELCO 大ホール	2 9 0	3 2 2	2 0 3 (70%)	3 1 7 (156.2%) [98.4%]	2 5 5 [80.4%]	6 2 [19.6%]
阪急 中ホール		3 0 1		2 8 5 (140.4%) [94.7%]	2 2 6 [79.3%]	5 9 [20.7%]
神戸女学院 小ホール		3 0 3		3 0 1 (148.3%) [99.3%]	6 9 [22.9%]	2 3 2 [77.1%]

- ※ 基準：県収支枠組における施設維持管理費、スタッフ配置、施設使用料収入の算定基礎としたもの
- ※ 利用日数の（ ）内：利用日数（基準）と比較した利用率、[]内：開館日数（計画）と比較した利用率
- ※ 利用日数内訳の[]内：利用日数（実績）と比較した利用率

b スタジオ、リハーサル室（3 か月前受付）

毎月 1 日に 3 か月後の月分を受付。受付開始後は、前日まで随時受付。

【リハーサル室・スタジオ利用状況】 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

施設名			開館日数	利用日数
リハーサル室	1	3 3 1 m ² （ピアノ有り）	3 2 7	3 0 3 [92.7%]
	2	8 8 m ² （ピアノ有り）	2 9 9	2 9 8 [99.7%]
スタジオ	1	2 2 m ²	2 9 5	2 8 1 [95.3%]
	2	2 2 m ²	2 9 6	2 8 4 [95.9%]
	3	2 2 m ² （ピアノ有り）	2 9 6	2 7 3 [92.2%]
	4	1 1 m ² （ピアノ有り）	2 9 6	2 9 6 [100.0%]
	5	8 2 m ² （ピアノ有り）	3 0 0	2 9 9 [99.7%]

※施設（ホール、リハーサル室・スタジオ）利用登録件数（累計） 4, 5 1 5 件

<ホール別の貸館事業数・公演数> (令和6年4月～7年3月)

区分	KOBELCO 大ホール	阪急 中ホール	神戸女学院小ホール	計
貸館事業	54 事業 64 公演	50 事業 57 公演	230 事業 244 公演	334 事業 365 公演

(※芸術文化センター各ホール公演総数 (主催+貸館 655 公演))

【付属駐車場利用状況】(令和6年4月～7年3月)

施設名	開館日数	利用台数 (台)
付属駐車場	3 0 2	延べ利用台数 2 3, 1 5 1

【利用料収入】

(単位：円、税込)

施設名		金 額	
		R 6	R 5 (参考)
区分	大ホール	46, 347, 890	49, 805, 500
	中ホール	17, 080, 060	16, 963, 950
	小ホール	24, 077, 390	23, 646, 380
	リハーサル室	4, 305, 400	4, 345, 250
	スタジオ	4, 696, 425	4, 723, 100
ホール等計		96, 507, 165	99, 484, 180
附属設備		40, 774, 200	41, 774, 500
附属駐車場		14, 257, 650	14, 016, 150
合 計		151, 539, 015	155, 274, 830

* 舞台芸術専門スタッフによる公演サポート (創造支援)

舞台技術 (舞台、音響、照明) 専門スタッフをはじめ各部門の専門スタッフにより、施設利用者の創作・発表を企画段階から様々な角度より支援した。

① 人材育成

(ア) 舞台技術関係者等の育成

舞台技術の現場に携わるスタッフや舞台技術専攻学生等を対象に、センターの舞台設備を活用して、劇場のあり方・技術向上の観点から舞台技術を継承・発展、創造活動支援を促進した。(舞台技術セミナー 8月30日)

(イ) アートマネジメント講座の開催

文化施設職員等を対象に、アートマネジメントに必要な専門的知識・技術を習得させることを目的として開催した。

内 容		開催日	参加者 (人)
第1回	「文化政策の動向と文化庁予算」 講師：文化庁企画調整課課長補佐 伊野哲也	7. 2. 20	29
第2回	知的・発達障がい児 (者) にむけての劇場体験プログラム 劇場って楽しい 2025 i n 兵庫県立芸術文化センター	7. 3. 1	14
合 計		2 事業 2 回	43

(ウ) アートマネジメント関係の人材育成ほか

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)	備考
大学でのアートマネジメント講座	通年	武庫川女子大学	12	講師派遣 (1人)
大学でのアートマネジメント講座	通年	大阪芸術大学	79	講師派遣 (2人)
大学でのアートマネジメント講座	通年	神戸女学院大学	10	講師派遣 (2人)
芸文センターでのアートマネジメント講座	6. 5. 22	神戸女学院大学	45	運営業務
大学でのアートマネジメント講座	6. 5. 8 6. 5. 15	神戸女学院大学	47	講師派遣 (2人)
劇場職員セミナー	7. 1. 16	愛知県芸術劇場	25	講師派遣 (2人)

(エ) 芸術文化観光専門職大学「臨地実務実習」の受入れ

標記大学のカリキュラムの一環として設定された「臨地実務実習施設」として、学生を（総合芸術文化実習：R6. 7. 24～8. 25、劇場プロデュース実習2：R6. 8. 19～9. 10、劇場プロデュース実習1：R7. 2. 11～2. 23）受入れた。
 ※臨地実務実習：舞台設備のある文化施設で実際に働き、現場の経験を積むことにより、劇場運営にかかわる基礎的な職業能力の修得を目的とする。

(オ) 体験学習等

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)
トライやる・ウィーク (中学2年生)	6. 5. 29 ～31	西宮市立甲武中学校	2
		西宮市立大社中学校	2
		西宮市立平木大社中学校	3
県庁インターンシップ (高校生)	6. 8. 7	神戸学院大学付属高校	1
初任者研修に係る 社会体験研修 (教員)	6. 8. 7	西宮市立甲武中学校	2
		西宮市立段上中学校	1
		西宮市立上ヶ原中学校	2
		西宮市立深津中学校	2
		三田市立三田小学校	1

② 地域連携・にぎわいづくり事業

(ア) 西北活性化協議会

芸術文化センターの開館を機に、センターを核とした地域全体の振興発展と活性化を目的に平成18年4月1日に設立（構成：にしきた商店街、芸術文化センター、阪急西宮ガーデンズ）。センターと地元が一体となって様々なイベントを実施し、地域のにぎわいを創出した。

[令和6年度]（2024年度）イベント等

内 容		開催日	参加者 (人)
プロデュースオペラ 「蝶々夫人」前夜祭	前夜祭（共通ロビー） 蝶々夫人クイズ&ジャンケン大会、 さきどり！「蝶々夫人」ミニコンサ ート、みんなで“にしきたずっと節” ほか	6. 7. 11	500
LALALA にしきたミュージ シャン・コンテスト 2024（第17回）	“にしきたを音楽の街に”をテーマに、 街のアーティストの活動支援を行う。 ジャズ・軽音楽 等（阪急中ホール）	6. 11. 1 （決戦）	315
クリスマス・イベント	プロデュースオペラ 2025「さまよえるオ ランダ人」プレ・イベント（1階エントラ ンス） 出演：PAC 小編成、フェリーチェ音楽院、 ダンステク・インターナショナル	6. 12. 14	400
阪神・淡路大震災 30 年 1. 17 メモリアルコンサ ート	弦楽四重奏、クラリネット五重奏、打楽 器二重奏、トロンボーン四重奏 出演：兵庫芸術文化センター管弦楽団メ ンバー	7. 1. 17	450

（2）公立ホール等との連携

① 公立文化施設協議会等

兵庫県公立文化施設協議会（加盟 38 ホール）会長（事務局）、全国公立文化施設協会近畿地区、多面・大規模舞台劇場協議会、劇場、音楽堂等連絡協議会メンバーとして県内外ホール間の連携を深めた。

② 公共劇場舞台技術者連絡会

公共劇場舞台技術者連絡会（公立の劇場やホールで舞台芸術を支える劇場技術者が連携して平成 21 年設立：加盟 27 ホール）の顧問として、舞台技術員が参画し、各劇場間の諸問題の調査研究、情報交換等を通して、公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目指した。

③ 主な全国の公立ホール整備への支援

センター職員の委員就任や視察受入、講演等を通じてアドバイス。

[参考] ・仙台市（宮城県）：「兵庫・芸術文化センター」をモデルに復興のシンボルとして「新音楽ホール」整備をめざし、平成 29 年に「音楽ホール検討懇話会」を設置。令和 4 年、音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点との複合整備と、青葉山交流広場への立地を発表。令和 6 年基本設計業者が決定し、総括アドバイザーが（仮称）国際センター駅北地区複合施設管理運営アドバイザーに委嘱された。

・堺市（大阪府）：旧市民会館にかわる「フェニーチェ堺」（堺市民芸術文化ホール）を新設。平成 28 年度建設工事着手。令和元年 10 月 1 日オープン。

・枚方市（大阪府）：老朽化した市民会館に替わる「総合文化施設」（枚方市総合文化芸術センター）を整備。平成 27 年 2 月に公募型プロポーザル方式により設計事業者選定。平成 27 年度設計業務着手。平成 29 年度着工、令和 2 年度に総括アドバイザーが文化芸術振興審議会委員に就任。令和 3 年 8 月 30 日オープン。

・高槻市（大阪府）：老朽化した市民会館の建替。平成 27 年度基本計画策定。平成 28

年度設計業務。令和元年度建設工事着手、令和5年3月18日オープン。

・姫路市：姫路市文化事業の推進のため、姫路駅東側のキャストィ21イベントゾーン内に「知と文化・産業の交流拠点」をコンセプトに文化コンベンション施設を整備。「姫路市文化コンベンションセンターアクリエ姫路」として令和3年9月1日オープン。

・札幌市：札幌市の文化事業振興のため、平成30年に完成した札幌文化芸術劇場に導入する舞台機構のシステム構築に係る助言を求められ、舞台機構アドバイザーとして当センターの舞台技術の専門職員を意見交換会に派遣（平成29年度）。

・養父市：職員が専門委員に就任。令和3年9月14日オープン。

＊その他、全国から視察を受入（令和4年度：鳥取県文化振興財団、広島県庁、宮城県庁、いわき芸術文化交流館、静岡県議会、淡路教育事務協議会、東京都港区議会、仙台市議会、秋田県庁、令和5年度：仙台市役所、長野県議会）

（３）各ホールネーミングライツ・スポンサー

【愛称の使用期間】

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで（3年間）＊6期目

【ネーミングライツスポンサー及び愛称】

正式名称	ネーミングライツスポンサー	愛 称	金 額
大ホール	株式会社神戸製鋼所	KOBELCO 大ホール	3,000 万円（税抜）
中ホール	阪急電鉄株式会社	阪急 中ホール	1,500 万円（税抜）
小ホール	学校法人神戸女学院	神戸女学院小ホール	500 万円（税抜）

（主な表示物）看板、ポスター、チラシ、会報誌、情報誌、広告、ホームページ、チケット

（４）賛助会員制度及び各種助成制度の活用等

① 賛助会員制度

芸文センター及び楽団活動を支援してもらうため、芸術文化に関心を寄せる地元企業を中心に賛助会員を募った。（令和7年3月現在16社）

（ア）賛助会員の種別

- ・特別賛助会員（ゴールド会員）年額300万円（1社）
- ・特別賛助会員（シルバー会員）年額100万円（2社）
- ・一般賛助会員（1口）年額5万円（13社26口）

（イ）主な特典（社名公表は希望がある場合）

【共通】

- ・センターのホームページに社名を掲示、会員のホームページにリンク
- ・自主公演に招待

【特別賛助会員】

- ・2階エントランスロビーのスポンサーパネルに社名掲示
- ・会報誌に社名掲載
- ・楽団定期演奏会プログラムに会社PR広告掲載
- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に会社PR広告掲載

【一般賛助会員】

- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に社名掲載

② 各種助成制度

県補助金をベースに経営効率を高めるとともに、ファンの期待に応えるメニュー充実、舞台

グレードアップ、公演数拡大、広報強化等の資金として、文化庁や民間財団等の公的助成の積極的な獲得に努めた。

＊（独法）日本芸術文化振興会 劇場・音楽堂等機能強化推進事業、舞台芸術創造活動活性化事業ほか

【実績】

（独法）日本芸術文化振興会（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業、共同制作支援事業、舞台芸術等総合支援事業、）

（公財）三菱UFJ信託芸術文化財団

（公財）アフィニス文化財団

（一財）みなと銀行文化振興財団

（一財）地域創造

（公財）ロームミュージックファンデーション

計 139百万円

③ 民間支援の受入れ（主なもの）

NPO法人イエロー・エンジェル（理事長：宗次徳二氏・名古屋市）による

コントラバスの無償貸与

コントラバス名：ヤナリス・ガリアーノ（1776年・イタリア製）ほか

④ 多額寄附金の活用

（ア）三村正之氏からの寄附

兵庫県立芸術文化センター管弦楽団をはじめとした、新進音楽家の活動支援及び次世代を担う子どもたちの音楽体験活動を支援。

金額 5,000 万円（「Aloha Mimura 基金（兵庫県立芸術文化センター音楽振興資産）」として管理・運営。H29 から 5 年を目途に音楽事業活動に充当。

（イ）スーパーキッズ・オーケストラ事業推進資産（再掲）

サントリーホールディングス（株）がスーパーキッズ・オーケストラの設立趣旨や東日本大震災復興祈念活動に賛同して寄附（平成 26 年度）いただいた 1 億 5,000 万円を原資に東北への訪問、合宿等の事業活動（平成 27 年度から 10 年間）を展開（サントリー「東北サンさんプロジェクト」）。

（ウ）ふるさとひょうご寄附金「県立芸術文化センター応援プロジェクト事業」

障がいのある方、高齢者、妊婦の方など誰もが快適に舞台芸術を楽しんでいただけるよう、兵庫県の「ふるさとひょうご寄附金」に「県立芸術文化センター応援プロジェクト」のメニューを設け募集した。

（５）中長期的取り組み

① 芸術文化センター運営委員会

センターの運営について、運営委員会を開催し、事業の中長期的企画、事業展開、施設運営全般に関して経営面など幅広い観点から検討・意見交換を行った。

【開催日】令和 6 年 7 月 18 日

【委員】学識者、舞台芸術の専門家、マスコミ・経済界のリーダー、センター関係者等

② 次年度以降の事業計画づくり

多彩な舞台芸術を創造・発信していく芸術文化センター及び同管弦楽団の次年度以降の事業展開に向けて、芸術監督とともに長期的な計画づくりを進め、企画検討、事前調査、出演者等の交渉・調整、プランの作成、舞台の制作準備など、事業準備を行った。

5 その他、施設利用者の利便向上への取り組み（収益事業）

- ・有料駐車場の運営（時間貸、収容台数 約100台）
- ・レストランススペースの貸出
- ・関連グッズのショップ設置・運営

令和6年度兵庫県立芸術文化センター来館者総数

(1) 公演入場者

ホール名	公演入場者数 (人)
KOBELCO 大ホール	322,472
阪急中ホール	92,074
神戸女学院小ホール	60,606
計	475,152
	主催：324,981 貸館：150,171

(2) 総来館者数

公演入場者	475,152 人
広報・普及イベント参加者	62,960 人
ホール出演者・スタッフ等	47,900 人
リハーサル室・スタジオ利用者	33,805 人
チケット購入者・レストラン利用者・共通ロビー来館者等	78,795 人
計	698,612 人

(参考) 開館以来の来館者総数

年度	公演入場者数 (人)	各種来館者数 (人)	計
平成 17 年度	151,809	207,051	358,860
平成 18 年度	494,746	295,635	790,381
平成 19 年度	537,176	301,662	838,838
平成 20 年度	536,202	285,211	821,413
平成 21 年度	538,020	280,278	818,298
平成 22 年度	536,453	264,830	801,283
平成 23 年度	499,039	240,106	739,145
平成 24 年度	498,524	244,887	743,411
平成 25 年度	509,952	251,643	761,595
平成 26 年度	486,525	244,939	731,464
平成 27 年度	499,550	284,776	784,326
平成 28 年度	478,393	229,702	708,095
平成 29 年度	537,021	248,851	785,872
平成 30 年度	529,050	258,331	787,381
令和元年度	471,241	233,076	704,317
令和2年度	120,414	102,548	222,962
令和3年度	283,363	193,408	476,771
令和4年度	428,181	204,847	633,028
令和5年度	447,925	215,349	663,274
令和6年度	475,152	223,460	698,612
計	9,058,736	4,810,590	13,869,326

受賞 ～栄誉ある評価～

- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H19.1.11 関西元気文化圏推進協議会]
- ・関西元気文化圏賞特別賞 [H23.1.20 関西元気文化圏推進協議会]
- ・地域創造大賞（総務大臣賞） [H23.1.21 (財) 地域創造]
- ・神戸新聞平和賞「佐渡裕と兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H23.5.3 (株) 神戸新聞社]
*賞金(30万円)は東日本大震災被災地へのPACコアメンバーによるアウトリーチ活動等に活用
- ・関西元気文化圏賞10周年記念特別賞「佐渡裕芸術監督」[H25.1.22 関西元気文化圏推進協議会]
- ・第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」
[H29.4.24 (一財)ミュージック・ペンクラブ・ジャパン]
- ・貝原俊民美しい兵庫づくり賞「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」[H29.11.22(一財)地域政策研究会]
- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[H31.1.22 関西元気文化圏推進協議会]

- ・第44回神戸キヲニス青少年ボランティア賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[R1.12.4 神戸キヲニスクラブ]
- ・兵庫県芸術奨励賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[R6.12.19 兵庫県]

感謝状

- ・西宮市消防局（芸術文化センターにおける消防用設備の充実と職員への防災教育の徹底により、消防行政の推進に貢献している功績に対して）H27.3.6
- ・宝塚市（1月17日宝塚市犠牲者慰霊式でのPACメンバーの追悼演奏に対して）H27.3.14
- ・釜石市（東日本大震災被災地からの復興支援への取り組みに対して）R1.7.5
- ・釜石市（東日本大震災被災地での継続的な「こころのビタミンプロジェクト」演奏活動に対して）R4.3.20